

電 気 設 備 工 事 特 記 仕 様 書

A) 工事概要

工事名称

市立長浜病院放射線治療診療室等増築工事（電気設備）

工事場所

滋賀県長浜市大茂町313番地

建物構造

一般建築物

耐火建築物

建物用途

建築基準法別表第一（第Ⅰ項）消防火施行令別表第一（第6項－（イ））

工事期間

着工年月日～完成年月日（日附）

契約書による

B) 工事種目

適用No	工 事 項 目	新設	増設	改修	撤去	備考	適用No	工 事 種 目	新設	増設	改修	撤去	備考
・ 1	高圧引込設備	・	・	・	・	○	17	緊急呼出し設備	○	・	・	・	
・ 2	低圧引込設備	・	・	・	・		・ 18	テレビ共聴設備	○	・	・	・	
・ 3	受変電設備	・	・	・	・		・ 19	テレビ電話等用消防設備	○	・	・	・	
・ 4	静止形電源設備	・	・	・	・	○	20	監視カメラ設備	○	・	・	・	
・ 5	燃料系発電設備	・	・	・	・		・ 21	駐車場管理設備	○	・	・	・	
・ 6	太陽光発電設備	・	・	・	・	○	22	防犯入退室管理設備	○	○	・	・	
・ 7	電動動力幹線設備	○	・	○	・		23	自動火災報知設備	○	○	・	・	
・ 8	動力設備	○	・	・	・		24	非常警報設備	○	・	・	・	
・ 9	電灯コンセント設備	○	・	・	・		25	自動閉鎖設備	○	・	・	・	
○ 10	構内情報通信網設備	○	・	・	・		26	ガス漏れ警報設備	○	・	・	・	
○ 11	構内交換設備	○	・	・	・		27	避雷設備	○	・	・	・	
・ 12	映像音響設備	○	・	・	・		28	電気錠設備	○	・	・	・	
○ 13	拡声設備	○	○	・	・		29	防災無線設備	○	・	・	・	
・ 14	誘導支援設備	○	・	・	・		30	防災用サイレン設備	○	・	・	・	
・ 15	情報表示設備	○	・	・	・		31	水道集中検計設備	○	・	・	・	
・ 16	呼出し設備	○	・	・	・								

C) 建物概要

No	名 称	構 造	階 数	延面積（㎡）	備 考
	合 計				

D) 一般事項

適用	工 事 項 目	一般事項の扱いは、本工事が単独の工事又は分離発注の場合は以下の全項目を適用し、他工事に含まれる一括発注の場合は※印を付したものを適用する。
※ 共通仕様書等		○ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（最新版）、 ○ 同設備・環境課監修 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（最新版） ○ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（最新版） ・ 国土交通省住宅局住宅総合整備課監修 公共住宅建設工事共通仕様書（最新版） ・ 日本建築家協会編 電気設備工事共通仕様書 ○ 日本電気協会 高圧受電設備規程（電気技術規程使用設備編）○ 高調波抑制対策技術指針 ○ 日本電気協会 内線規程、低圧電路地絡保護指針（電気技術規程使用設備編） ○ 建築設備設計・施工上の指導指針 ・ 分散型電源系統連係技術指針 注）最新版とは、工事契約年度時を示す。
※ 施工基準		○ 本工事は、工事請負契約書および同約款を遵守し現場説明書・特記仕様書・図面・施工標準図および標準仕様書により完全に施工する。必要な関係官庁への申請手続きは、すべて請負人が代行し、その費用も請負人の負担とする。 ○ 本図は、工事の概要を示すものであるから、詳細位置等については監督職員と打合せの上、その指示に従い施工する。 ・ だれもが住みたくなく福祉滋賀のまちづくり条例（滋賀県）等を参考に施工を行うこと。 ・ 長寿社会対応住宅（国土交通省住宅省第63号） ○ その他関係諸法規に基づき完全に施工する。
※ 工事監理指針		国土交通大臣官房官庁営繕部監修 電気設備工事監理指針（最新版）に準ずる。
※ 完成図		完成時に完成図を作成し、3部焼付製本（監督職員指示のサイズ）の上、原図共提出する。完成原図は監督職員の承諾により原設計図の電子データで、修正の上これを使用できる。
※ 工事写真		工事写真の提出に関しては、監督職員の指示による。なお写真撮影は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修[工事写真の撮り方]に準ずる。
※ 技術管理		建築主・施工主、機械設備工事、その他関連工事についてその施工者と密な連絡をとり全工事に支障なきよう施工する。
※ 機器材料等		機器材料、製品等は別紙指定表、JIS規格等適合品製造者および、設備機材等評価名簿に記載されているもの、または同等以上のものとし、各資料を提出の上、監督職員の承諾をうけること。このことは、品番記載の機材にも適用する。
※ 検査		請負人は事前に関西電気保安協会等検査機関の検査を受け合格すること。（測定記録提出）
※ 検査合格書等		各種検査を必要とするもの、責任施工のもの等は、各合格書または保証書を提出する。 なお、責任施工のものも、材料製造所、施工下請業者、請負契約者連名とする。
※ 下請業者の選定等		各下請業者：製造等標準内で供給できるものについては、極力県内業者および市（町）内産品を選定するよう努める。
※ 既存設備関係		施工に際し、既設内容、取り合いをよく調査して既設施設の機能を低下せしめてはならない。
※ 建築工事との取合い		コンクリート部分の梁・壁・床の貫通部補強および仕上部分の軽量鉄骨天井下地、同壁下地の開口部補強は建築工事とする。事前に施工図を作成し、監督職員、建築業者承諾の上とする。
※ 設計データの貸与		請負人は施工図・完成図の作成を目的とする場合に限り設計時の図面データを貸与する。 ただし、設計事務所への了解を得ることとする。 ・ ○ 〇m2程度とする ・ 得ない ・ 備品は標準仕様書による。
※ 監督職員事務所		請負人は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等々に準じ、適確に処理するものとし、事前に施工計画書を提出の上、監督職員の承諾をうけること。特別管理産業廃棄物（ ・ 有 ・ 無 ）
※ 産業廃棄物の処理等		請負人は工事の内容に応じた火災保険、建設工事保険等工事目的物に限り、機材設備工事（ ・ 有 ・
※ 保険		○（建築工事・電気設備工事・機械設備工事） 工事前直前に付託の調査し、公費対策は工事完成まで講じる。 工事車両の出入りについては、危険防止に努めること。また、必要に応じて交通整備員を配置すると近隣隣家に騒音、振動等公害発生のおそれるよう留意し、工事全般に支障なきよう万全の策を講じること。施設運営についても監督職員と協議を行い、支障なきように努めること。 労働安全衛生法の統括安全衛生管理責任者は、○（建築工事・電気設備工事・機械設備工事）の請負人を指名する。
※ 公費対策		
※ 安全対策		
○ 統括安全衛生管理者		
○ 別途工事の連絡協議		請負人は工事別の業者でお互いに連絡をとり、定期的に協議会を行い、施工上の調整を図る。 また、工事区分の取合いについて、図示あるも施工時に必要に応じて協議を行い、連絡を密にすること。

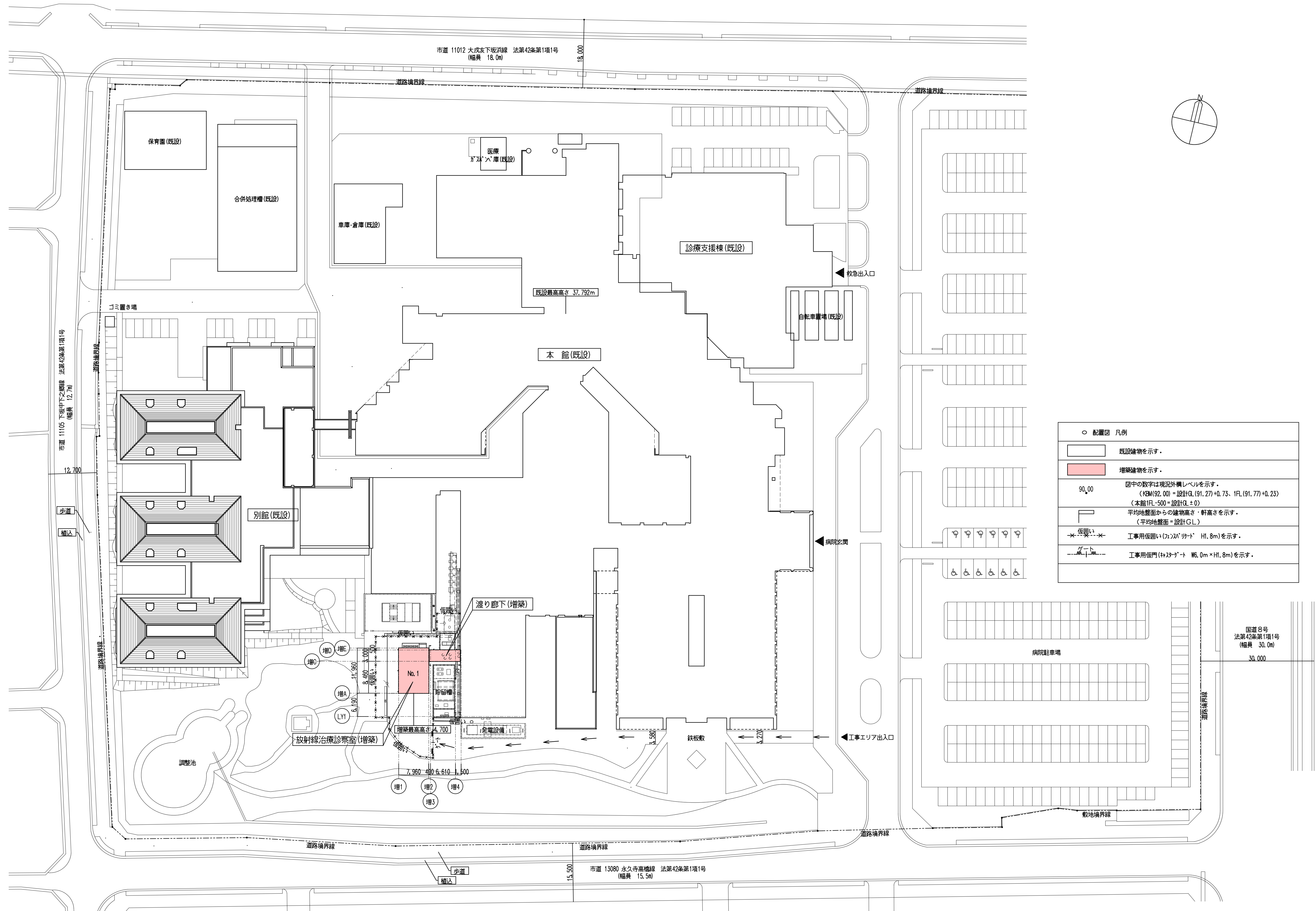
	現場代理人	<p>「公共工事の人の礼および契約の適正化を促進する法律」の徹底を図り、適正な施工体制を確保するため、現場代理人および主任(監理)技術者と請負人との直接的な雇用関係の確立を図る。</p> <p>イ 「配置予定技術者等編」を入力後、契約担当課まで提出すること。</p> <p>ロ 現場代理人および主任(監理)技術者と請負人との直接的な雇用関係を確立できるもの(社会保障、雇用保険の等し)を添付すること。</p> <p>ハ 専任の主任技術者及び監理技術者は、入札執行日より前、3箇月以上の雇用関係にあること。</p> <p>ニ 現場代理人は他の工事と重複して従事することはできない。ただし、工事準備等の行為を含め工事現場が不稼働であることが明確である期間については前記の必要はないが、現場の「A10-A4」の実施と常に緊急時に迅速や対応できる体制を確保しなければならない。</p> <p>ホ 現場代理人と主任技術者または監理技術者を兼ねることが出来る。</p>
※	主任技術者又は監理技術者	<p>主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間</p> <p>1 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間(現場事務所を設置、資機材の搬入又は仮設工事が開始されるまでの期間)については、主任技術者は監理技術者の工事現場への専任を要しない。</p> <p>なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員との合意において定める。</p> <p>2 工事請負契約第2章「契約料」という第8条第1項の規定に基づく完了した旨の報告を受け、監督員が完了確認した翌日から契約期間満了までの期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。</p>
※	シンナー等の保管管理	シンナー等については、工事現場に放置することなく、保管を厳重に行い盗難を防止するとともに、保管数量についても作業前、作業終了後の確認等確実な管理を行うものとする。
※	過積載の防止措置	請負人は過積載等の違法運行防止を図るため、道路交通法を順守する旨を記載した施工計画書を提出し徹底を図る。
※	暴力団員等による不当介入の排除	<p>市町村の発注する建設工事における暴力団員等による不当介入の排除について(「不当介入に關する通報制」)の徹底について)</p> <p>1 請負者(請負人または受注者)は、暴力団員等(暴力団の構成員および暴力団関係者、その他市町村発注工事者)に対して不当介入を行うとするとするすべての者(以下)による不当介入(不当な要求または業務の妨害)を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査や必要な協力を行うものとする。</p> <p>2 請負者は、前項により通報を行った場合には、速やかにその内容を記載した通報書(別記様式の上の第1号)により所轄警察署に届出するとともに、監督職員に報告するとする。</p> <p>請負者は、以上のことについて、下請負人(再委託の協力者を含む)に対して、十分に指導を行うものとする。</p> <p>3 請負者は、暴力団員等による不当介入を受けたことが明らかになり、工程等に被害が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。</p>
※	工事関係車両の電波法遵守	請負人は電波法を遵守し、不法無線局を搭載した工事車両を使用しないものとする。また、現場において不法無線局を搭載していると疑わしい車両を確認したときは、速やかに監督職員にその旨報告をする。
※	フロンの回収等	冷媒にフロンを使用している機器の撤去においては、メーカー等によりフロングスを全量回収し大気放出をしない処理を行うこと。施工は特定フロンを使用した材料、工法を用いなければならない。
※	工事カルテの作成・登録	<p>請負人は、工事請負代金 500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(GORIS)入力システムに基づき、「工事カルテ」を作成し監督職員の確認を受けた後、財団法人日本情報総合センター(JACIC)に登録するとともに、センター発行の「工事カルテ受領書」の写しを監督職員に提出しなければならない。提出の期限は、以下のとおりとする。</p> <p>(1) 受注登録の期限は、契約締結後10日以内とする。</p> <p>(2) 竣工登録の期限は、工事完成後10日以内とする。(2,500万円未満は不要)</p> <p>(3) 受注登録の内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に変更登録を行うこと。(2,500万円未満は不要)</p>
※	提出書類	<p>工事着工前及び完成引渡し時には、下記の書類を提出すること。詳細は監督職員の指示による。</p> <p>契約書、契約見積書、工程表、施工計画書(要領書)、施工図、製作図、工事写真、保証書、工事日報、検査測定表、各種検査手帳控え、検査済書、完成写真、完成図書等</p> <p>照明器具ランプ使用品番一覧表、保守業者緊急連絡先表</p>
※	発生材の処理等	請負人は、(1)建設副産物の発生抑制(2)リサイクル活動の推進(3)建設副産物の処理の適正化等の推進を行うため、書面により提案を行い監督職員に協議報告を行うこと。発生材のうち引渡しを要するものは、指示された場所に整理の上、調査を添えて監督職員に引渡す。
※	その他	<p>他 着工に先立ち焼付帳本(A1・A3ニ折し) 3部提出のこと。</p> <p>本工事契約前に貸費事項等がなき場合は、法的および技術上において本設計図書内容を承諾したものとみなす。各種の検査合格をもって引渡し完了とする。</p>
E)	共通事項	
○	<p>本工事は、契約規則、建設業法、電気事業法、電気設備技術基準、有線電気通信法、日本電信電話株式会社技術基準</p> <p>電波法、有線テレビジョン放送法、消防法、建築基準法、および労働安全衛生法等、関係諸法令を守り施工する。</p> <p>本工事に必要な仮設電気、ガス、水道等の引込工事、負担金、基本料金、使用料金等は引渡し日より、原則として請負人の負担とする。引渡し日までの本設受電も同様とするが施設と協議確認とする。</p> <p>○ 建築工事 ・ 電気工事 ・ 機械工事</p> <p>・ 既設配り外し再使用取付機器は、ワックス清掃および、絶縁測定(本工事費内で必要により改修)ランプ替えのうえ取付け</p> <p>○ 設計図書は工事の大意を示すものであり、着工前に施工図等を出し監督職員の承諾を受けること。なお設計図書に、明記なき事項で、技術上、表裏上、また保安上当然必要と認められるものならびに現場の納まり上必要な軽微な変更は、監督職員と協議の上指示により施工する。この場合原則として工事費の増減は行わない。</p> <p>○ 別契約の関係係請負人が工事用仮設品を定置したものは、無償にて使用できる。</p> <p>○ 機器の据付、配管支持については、地耐力を考慮し、「建築設備耐震設計施工指針」を参考とする。</p> <p>○ 工事着工前に下記書類を提出のこと。</p> <p>○ 耐震計算書(100kgを超える機器・アンテナブラケット等監理者の指示による)</p> <p>○ 地中電圧計算書(突針支持管、太陽光発電、風力発電、テレビアンテナ等監理者の指示による)</p> <p>・ ブロックマッドホール・ブロックハンドホールの強度計算書</p> <p>・ 高調波発生の有無/抑制対策書</p>	
○	<p>配線の特記なきものはエコー電線・エコーケーブルを使用する。</p> <p>○ 電線の色分けは標準仕様書どおりとし、ケーブルの場合は端部に相別を施す。</p> <p>○ 配管は特記なきものはねじなし電線管(C-PME)とする。</p> <p>○ 設計図中PFD電線管は、合成樹脂製可とう管(一重管)自己消火型を示す。</p> <p>○ 長さ1m以上の入線しきれない空配管、空予備配管はビニル被覆製(1.2mm)を輸入し、名札を付け付ける。</p> <p>○ 行き先表示札については、漏気のある場所には耐湿性の製品を使用し表示文字の劣化しないこととする。</p> <p>○ 行き先表示札について、予備配管については材質・口径を記入する。</p> <p>○ 建機EXPJ部分および振動機器接続箇所で使用可能な可とう電線管は、ビニル被覆金属製2種可とう電線管とする。</p> <p>○ 露出配管を行う場合は、施工前に素地ごしらえ(エッチングプライマー等)と下塗りを行い、施工後仕上り塗装を行う。</p> <p>○ 露出しない露出配管すべてを塗装する。(機械室電気室内の塗装) 要 ・ 否(E) EPS共同溝内の塗装 ・ 要 ○ 否</p> <p>○ 内側断熱施工される構造体のコンクリートに埋込むボックス等には、断熱材を施工する。</p> <p>○ 中埋設管路(高圧、低圧、弱電)は、GL-300mmの深さにて埋設構造シートを敷設する。(C値倍付 -3.5倍付)</p> <p>○ 地中埋設管は、(○)コンクリート製ケーブル埋設管、(○)埋設構造シート)を設ける。</p> <p>・ マンホール、ハンドホール内にてケーブルの余長を見込む。</p> <p>○ 接地極埋設位置附近に接地埋設管を取り付ける。</p> <p>○ 建築物にてスライローム等の打込みの箇所には原則として、コンクリート内埋設配管工事を行わない。</p> <p>○ 既設建物はり、六ヶね等に関してはダイヤランドカッターを使用するものとし、事前に簡易筋探査を行うこと。</p> <p>○ 照明スイッチで、ボックス1個当たりに多数ある場合は監督職員と協議し本工事費内にてネーム入りスイッチとする。</p> <p>・ 照明器具についてHf器具は、特記無き場合を除き高出力型器具を採用する。</p>	

<p>各種照明器具用電球は、納品数量の１０％（小数点１位以上切り上げ最低１個）を納品する。</p> <p>ただし、最高納入数量は直管蛍光ランプは50個、その他のランプは20個納品とする。</p> <p>○ 配線器具は、ＪＩＳ大形（白色）とする。</p> <p>○ 配線器具プレートは、凡例によるが特記無き場合は右記とする。（○ 新金属製プレート ・樹脂製プレート）</p> <p>○ 本工事費内にて（ ・ 工事着工前 ・ 躯体完了時）に（ ・ 受電点 協議による２箇所）の電界強度測定を行う。</p> <p>○ 電波障害対策工事は、（ ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 工事期間中別途発注）とする。 《調査業務》</p> <p>○ 当該工事において、既設配管、既設埋設配管、機器等があった場合監督員の指示により本工事費内で迂回等の工事をを行う。また撤去工を行う場合は、既設調査確認のうえ既設に支障のないよう処理する。</p> <p>○ 屋外および外壁面施工による各種配管支持材は、ステンレス製または溶融亜鉛メッキ（ＪＩＳ Ｈ８６、４１の２種）仕様とする。</p> <p>○ 二重天井内ケーブル配線工事の場合は、カラーケーブルによる色分けを行い、色種については監督員と協議のうえ決定とする。</p> <p>・ 有価材の処分については、監理者と協議を行い、適切に処分すること。</p>		
F) 工事項目概要		
種 目	項 目	工 事 概 要
１	高 圧 引 込 設 備	<p>本工事は、既存弁舎よりの高圧引込ケーブルを撤去し別引込とする。</p> <p>敷地内の既存に構内柱を利用し、寄電電力会社より新設受変電設備にいたる配管配線</p> <p>高圧機器取付工事の一切を行う。</p>
２	低 圧 引 込 設 備	<p>本工事は、最寄り電力会社柱より（ ・ 電灯 ・ 動力）電源を引込み、引込開閉器盤にいたる配管配線盤取付工事の一切を行う。</p>
３	受 変 電 設 備	<p>本工事は、既存高圧受変電設備を撤去更新する。</p> <p>(4面1基 3600W x 2000D x 2400H)</p> <p>基礎工事（ ・ 既存利用 ・ 電気工事）</p>
４	静 止 型 電 源 設 備	<p>本工事は、構内に屋内キュービクル型直流電源装置を設置する。</p>
５	燃 料 系 発 電 設 備	<p>本工事は、（ ・ 消防法 ・ 建築基準法 ・ 停電対策）により自家用非常発電機を既存発電機室内に更新設置する。</p>
６	太 陽 光 発 電 設 備	<p>本工事は、本施設に太陽光発電設備(10kW)を設置する。</p>
７	電 灯 動 力 幹 線 設 備	<p>本工事は、（○ 既設電灯分電盤・動力開閉器室内開閉器増設）より増築建物内電灯分電盤および動力分電盤にいたる配管配線盤取付工事の一切を行う。</p> <p>既存改修時はメンテナンス会社立会の元に停電作業を行い既存への支障・事故の無き様安全に留意し工事にあたる事。</p>
８	動 力 設 備	<p>○ 一般動力設備 ○ 空調用動力設備</p> <p>本工事は、動力分電盤より空調室外機接続および、空調リモコン用配管等行う。</p>
９	電 灯 コ ン セ ン ト 設 備	<p>○電灯設備 ○ｺﾝﾍﾞﾄ設備 ○非常照明誘導灯設備○空調換気用電源設備</p> <p>本工事は、電灯分電盤より照明器具、各種配線器具にいたる配管配線、器具取付け点灯試験の一切を行う。</p>
10	構 内 情 報 通 信 網 設 備	<p>○ 配管配線設備 情報受口より新設端子盤を経て既存廊下への配管投げ出し迄の配管工事を行う。</p> <p>○ 情報機器設備 各種配線工事および既存よりの回線取出し工事は情報機器共別途工事とする。</p>
11	構 内 交 換 設 備	<p>○ 配管配線設備 電話受口より新設端子盤を経て既存廊下への配管投げ出し迄の配管工事を行う。</p> <p>○ 電話機器設備 各種配線工事および既存よりの回線取出し工事は電話機共別途工事とする。</p>
12	映 像 音 響 設 備	<p>本工事は、各種映像音響設備機器および末端機器にいたる配管配線、機器取付調整工事の一切を行う。（研修室）、芸能室、多目的ホールの3室）</p>
13	拡 声 設 備	<p>本工事は、（○ 既存廊下系・室内系各スピーカー）より増築建物内の各種拡声機器にいたる配管配線機器取付調整工事の一切を行う。</p>
14	誘 導 支 援 設 備	<p>本工事は、主装置より末端機器にいたる配管配線、機器取付調整工事の一切を行う。</p>
15	情 報 表 示 設 備	<p>・ ﾏﾁｳｲﾝ設備 ・ 出表示設備 ・ 時刻表示設備 ・ 情報端末表示設備</p> <p>本工事は、電池式電波時計の設置を行う。</p>
16	呼 出 し 設 備	<p>・ ﾂﾝﾁﾝ設備 ・ 未客報知設備</p> <p>本工事は親機より各種子機にいたる配管配線、機器取付調整工事の一切を行う。</p>
17	緊 急 呼 出 し 設 備	<p>○ ﾂｲﾝ呼出し設備 ・ 緊急通報設備</p> <p>本工事は親機より各種子機にいたる配管配線、機器取付調整工事の一切を行う。</p>
18	テ レ ビ 共 聴 設 備	<p>本工事は、治療計画室での別途大型テレビり、映像入力用受口への配管配線設備工事の一切を行う。</p>
19	テレビ電波障害防除設備	<p>本工事は、当施設により影響の出る範囲について電波障害対策工を行う。</p>
20	監 視 カ メ ラ 設 備	<p>本工事は増築部の廊下・待合状況の把握での監視カメラを設置し、診察室１および既存待作室での確認が出来る設備を設ける。</p>
21	駐 車 場 管 制 設 備	<p>本工事は管制主装置より各種子機にいたる配管配線、機器取付調整工事の一切を行う。</p>
22	防 犯 入 退 室 管 理 設 備	<p>○配管設備 本工事は既設受口より増築出入り口への機械警備機器取付用配管工事の一切を行う。</p> <p>○配線機器取付設備 別途工事とする。</p>
23	自 動 火 災 報 知 設 備	<p>本工事は、既設補助取水栓より増築建物へ増設し、各種機器にいたる配管配線機器取付調整工事の一切を行う。所轄消防署と協議の上、確実に施工する。</p> <p>既存受信機はR型受信機の為、各種機器類のアドレス設定まで本工事にて行う事。</p>
24	非 常 警 報 設 備	<p>本工事は、消防法に基づく非常警報設備機器を設置し、それにいたる配管配線機器取付調整工事の一切を行う。</p> <p>所轄消防署と協議の上、完全に施工する。</p>
25	自 動 閉 鎖 設 備	<p>本工事は、連動制御装置より各種自動閉鎖機器、感知器にいたる配管配線機器取付調整工事の一切を行う。既存設備の全面更新を行う。</p> <p>建築工事と精密に打合せの上、完全に施工する。</p>

26	ガス漏れ警報設備	本工事は、(・単独検知器・集中受信機)より各種ガス漏れ警報器にいたる配管配線機等取付調整工事の一切を行う。 所轄消防署と協議の上、完全に施工する。
27	避雷設備	本工事は、(・建築基準法・消防法・任意設置)により避雷設備を設ける。 一切を行う。
28	電気錠設備	本工事は、制御器より末端の機器にいたる配管配線、機器取付調整工事の一切を行う。
29	防災無線設備	本工事は、既存防災無線受信機の撤去移設を行う。
30	防災用サイレン設備	本工事は、防災用モーターサイレンより起動押し釦までの配管配線工事一切を行う。
31	水道集中検針設備	本工事は、集中検針用配管配線工事の一切を行う。水道メーターおよび集中検針の供給取付・結線取付調整工事は機械設備工事とする。
6) メーカーリスト		
本工事に使用する機器材料は、下記または同等品の規格品を監督員の承諾を得て使用のこと。○印を適用する。		
適用	機 材 名	製 造 者 名
○	電 線	JIS規格等適合品製造者
○	ケーブル	JIS規格等適合品製造者
○	電 線 管	JIS規格等適合品製造者
○	同上付属品	JIS規格等適合品製造者
○	ビニル電線管	JIS規格等適合品製造者
○	同上付属品	JIS規格等適合品製造者
○	P F 電 線 管	JIS規格等適合品製造者
○	F E P 電 線 管	JIS C 3653 施工方法に適合する電線管(角型・丸形共)ねじ込み接続工法可とする。
○	ブルボックス	積水化学工業 摂陽工業 タチバナ 電成興業 奈良工業 ニチア 日動電工 ネグロス電工 南電機 八洲
・	コンクリート柱	近畿大 日本コンクリート 三谷セキサン ヨシモト
・	コンクリート(二次製品)	アトコンリート工業 カノックス ㈱ 京阪コンクリート コーワ 平和コンクリート
・	マンホール蓋	小島 島長 谷川 福西北 勢
・	高圧しゃ断器	エナジーサポート 大垣東芝 戸上 日本高圧 日立 富士 三菱
・	高圧開閉器	エナジーサポート 大垣東芝 戸上 日本高圧 日立 富士 三菱
・	変圧器	愛知ダイヘン 東芝 日立 富士 三菱
・	コンデンサー	指月 東芝 ニチコン 日立 富士 三菱 明電舎
・	キュービクル	愛知川崎 下 平 中 日立 内 外 日立 満別 川
・	キュービクル	京都精工 新岩村 大 正 三 星 名 神 河 村 東 芝 内 外 日 東
・	キュービクル	愛知川崎 下 平 中 日立 内 外 日立 満別 川
・	配分電盤	京都精工 新岩村 大 正 三 星 名 神 河 村 内 外 日 東 パナソニック
○	配分電盤	岩崎 遠藤 オーデリック 小 泉 三 洋 大光 東芝 日本電気 H E G S ユア 日立 立 マックスレイ パナソニック 三菱 ヤマギワ 山 田
○	夜間照明器具	岩崎 小 糸 東 芝 パナソニック
○	配線器具	神保 東芝 星 和 電 機 G S ユア パナソニック
○	拡声機器	JVCケウツド ソ ニー T O A パナソニック ユニベックス
・	A V 機器	JVCケウツド ソ ニー T O A パナソニック ユニベックス
・	時計	T I C シチズン セイコ・タイムシステム パナソニック
・	インターホン	アイホン ケアコム T O A 東 芝 日立 立 日本インテラホン パナソニック
○	トイレ呼出機器	アイホン ケアコム
・	来客報知機器	アイホン ケアコム パナソニック 竹中エンジニアリング
・	表示器	アイホン ケアコム T I C シチズン
・	テレビ共聴機器	アンテナ D X アンテナ 日本アンテナ 日立国際電気 マスプロ電工 パナソニック ミハル通信
○	火災報知機器	能美防災 (既存メカ)
・	非常警報機器	沖電気防災 ニッタン 能美防災 ホーチキ パナソニック
・	防火戸自閉機器	沖電気防災 ニッタン 能美防災 ホーチキ パナソニック
・	ガス漏れ警報器	沖電気防災 新コスモス ニッタン 能美防災 ホーチキ パナソニック 矢崎
・	避雷針	大阪 四興 塚本 日 本 ワールド オーハツ ダイハツ 東 芝 西 芝 日立 立
・	自家発電機器	三菱重工 三菱電機 明電舎 ヤマナー
・	蓄電池	新神戸電気 日本電池 古河電池 パナソニック 1790-インベリション
・	電話装置	岩通 N E C 古 N T T 沖 東 芝 ナカヨ 日通 日立 日立 パナソニック
・	デジタル交換機	N E C 沖 日立 日立 富士通 三菱
・	監視カメラ	JVCケウツド T O A パナソニック
・	電気錠制御盤	オート三菱電機 美和ロック パナソニック 京セラ シャープ 三菱電機
・	太陽光発電	上記メカは参考とし、同等発電能力を有することにより他メカの採用を可とする。
注記) 材料部品および機器について、可能な限りグリーン購入法に適合する製品を使用し、環境負荷の低減に努めること		

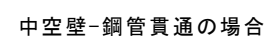
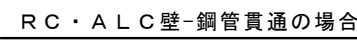
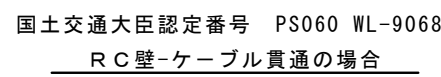
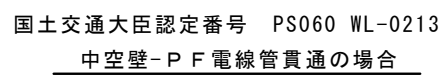
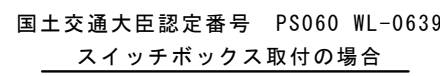
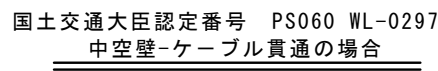
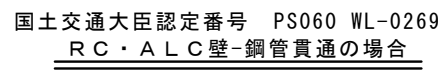
訂 正 事 項		株式会社 水 原 建 築 設 計 事 務 所 一般建築士事務所 設置届知事登録 第63号 一般建築士登録 第219285号 北 村 通 座 根 市 長 曾 根 南 町 4 4 3 番 地 TEL 0 7 4 9 - 2 2 - 1 6 7 9	市立長浜病院放射線治療診察室等増築工事			電気設備工事		SHEET NO.   E - 0 1	
						電気設備工事特記仕様書			
			DRAWN BY	CHECKED BY	SUBMITTED BY	DATE	SCALE		1/NON (A1) 1/NON (A3)
						令和4年6月			



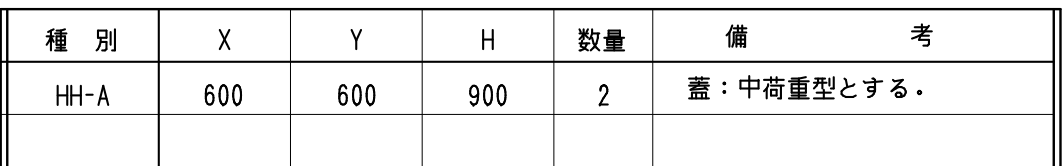


○ 配置図 凡例	
	既設建物を示す。
	増築建物を示す。
90.00	図中の数字は現況外構レベルを示す。 (KEM(92.00) = 設計G(91.27)+0.73、1FL(91.77)+0.23) (本館1FL-500 = 設計G±0)
	平均地盤面からの建物高さ・軒高さを示す。 (平均地盤面 = 設計G.L.)
	工事用仮囲い(フェンス)ガード H1.8m)を示す。
	工事用仮門(ハズカゲート W6.0m×H1.8m)を示す。

※本図は一例を示し、耐火シール・耐火パテ等、措置工法・材料は監督員の承諾のうえ施工の事。



注記) ハンドホールの肩の高さは 50 を原則とするが、  
周囲の状況により調節するものとする。  
強電/弱電配線が混在するハブ・ホールは必ずラベ付とする。



呼び径	間隔
80未満	50mm
80～150	70mm
150超過	100mm

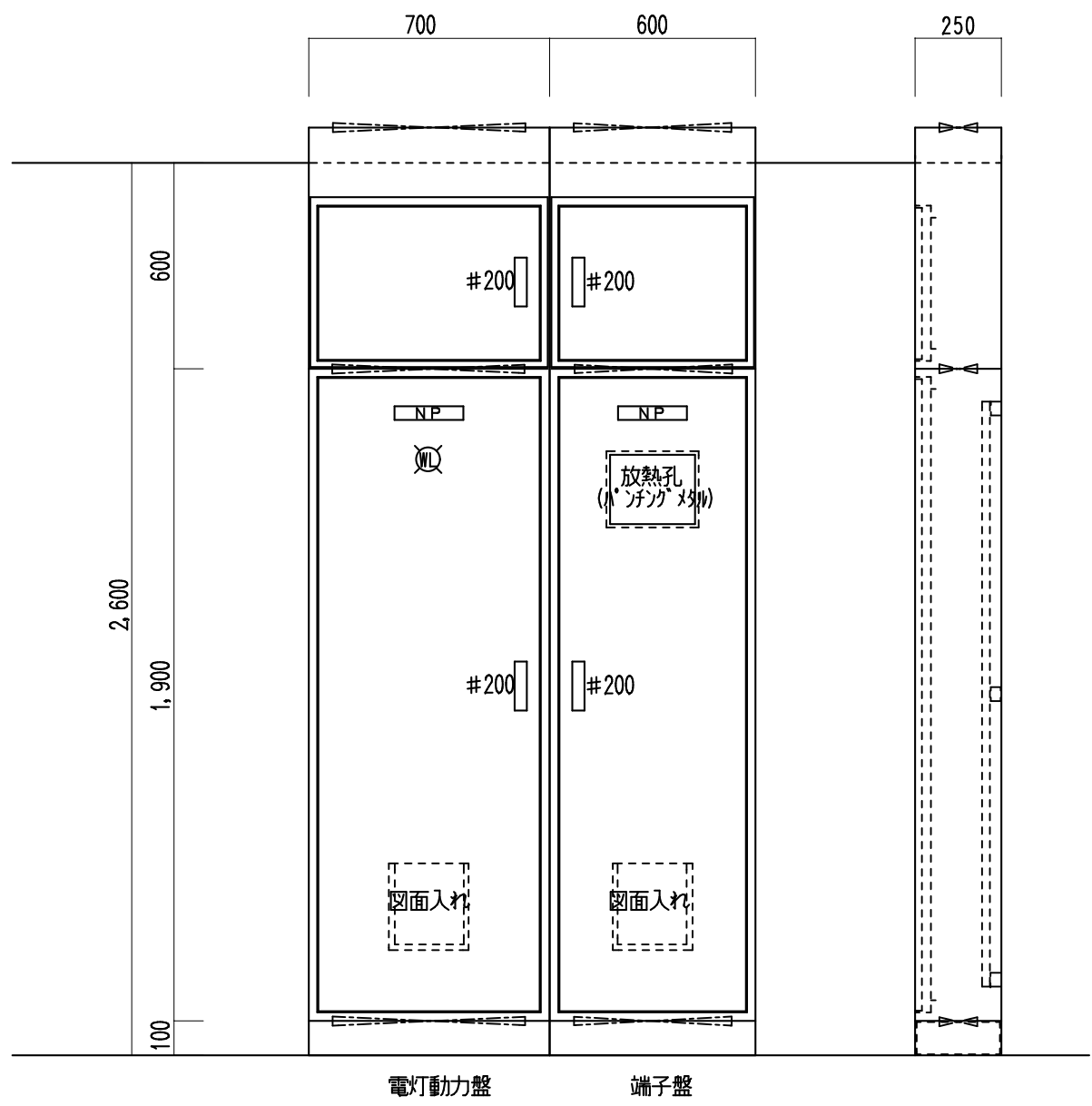
電灯動力端子盤結線図

盤 名 称 幹線番号	主幹容量 合計容量	回路 番号	電圧 V	分岐開閉器		負荷名称	負荷容量 VA	備考
				M B/C	F B			
電灯動力端子盤（LMT-1） 屋内自立型銅板制御継付								
AC 1φ3W60Hz210/105V EM-CET22"	MCB3P50AF50AT TOTAL=8.656VA 総TOTAL=8.666VA	誘	100	○		2P 50 / 20A	誘導灯電源	10
AC 3φ3W60Hz210V EM-CET22"	MCB3P50AF50AT TOTAL=8.49kW	非	100	○		2P 50 / 20A	非常用照明電源	15
		L1	〃	○		〃	診療室機 照明	770
		C1	〃	○		〃	診療室1カウンター用コンセント	200
		C2	〃	○		〃	診療室1給湯器電源	600
		C3	〃	○		〃	診療室1コンセント	400
		C4	〃	○		〃	診療室2カウンター用コンセント	200
		C5	〃	○		〃	診療室2給湯器電源	600
		C6	〃	○		〃	診療室2コンセント	400
		C7	〃	○		〃	治療計画室コンセント	200
		C8	〃	○		〃	治療計画室コンセント	600
		C9	〃	○		〃	治療計画室コンセント	300
		C10	〃	○		〃	治療計画室給湯器電源	600
		C11	〃	○		〃	渡り廊下・手洗電源	550
		C12	〃	○		〃	多目的便所電源	1500
		C13	〃	○		〃	端子盤電源	300
		F1	〃	○		〃	換気用電源	756
		P1	〃	○		〃	排水ポンプ電源	665
		SP					予備スペース	-
		SP					予備スペース	-
		SP					予備スペース	-
AC 3φ3W60Hz210V EM-CET22"	MCB3P50AF50AT TOTAL= 8.49kW	1	200	○		3P 30 / 15A	空調屋外機電源 ACP= 5.0	1.19 kW
		2	〃	○		〃	空調屋外機電源 ACP= 5.0	1.19 kW
		3	〃	○		〃	空調屋外機電源 ACP= 7.1	1.87 kW
		4	〃	○		3P 50 / 30A	空調屋外機電源 ACP=10.0	2.24 kW
		SP					予備スペース	-
		SP					予備スペース	-

注記）単相分岐回路分の開閉器は、全てIPサイズとする。

弱電端子盤一覧表

設備工事	端子盤	電灯動力端子盤（LMT-1）
拡声設備	端子台（D形）	10P x 2
電話設備	端子台スペース	内部木板取付
情報（LAN）設備	HUB等機器収納スペース	
自動火災報知設備	端子台（D形）	10P x 2
露出コンセント	AC 2P15A×2 接地極付	×3 C13



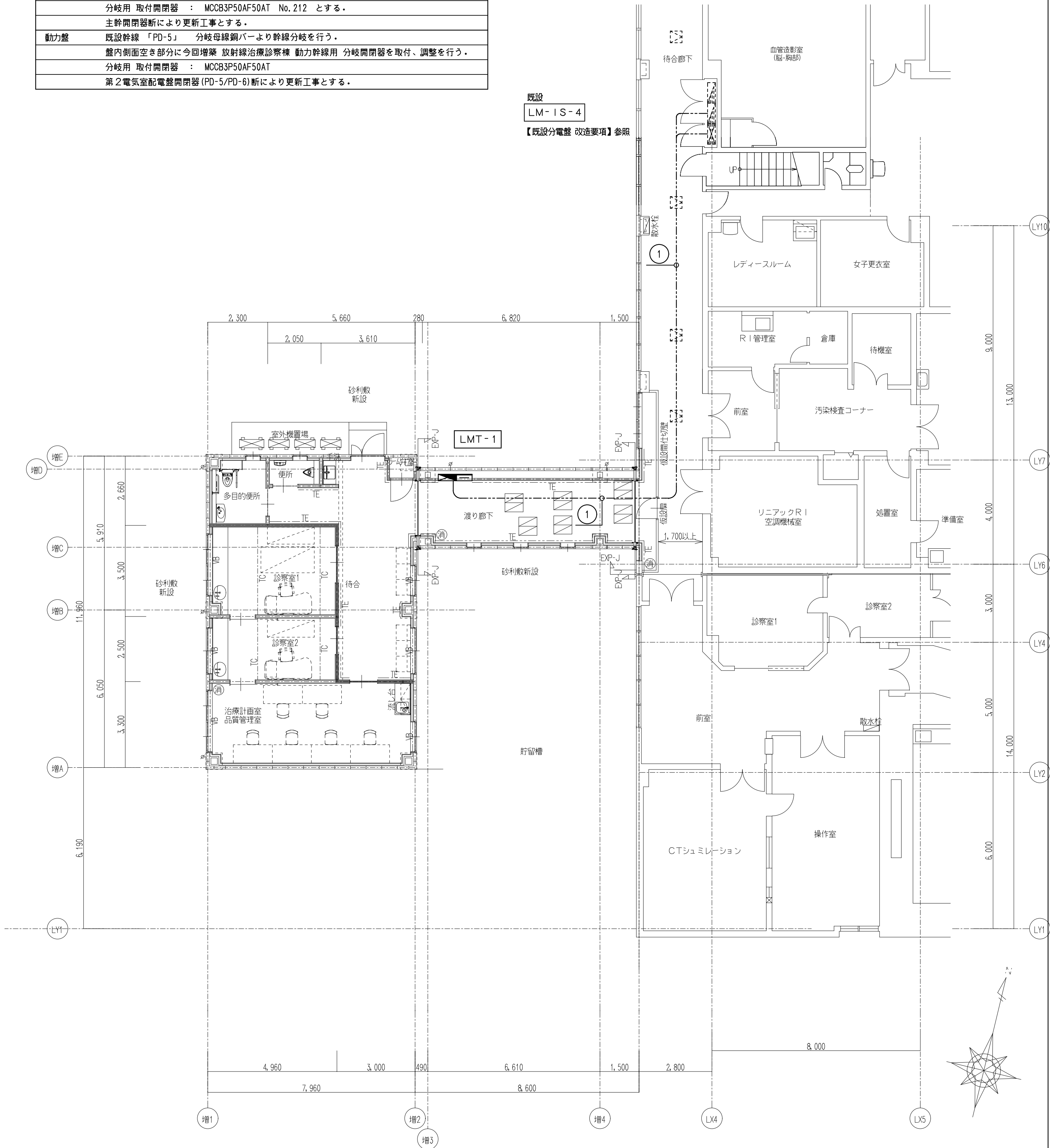
LMT-1 参考姿図

※寸法は参考とする。

①	天井内コログシ配線			
	ES.5" x2	EM-CET	22"	電灯幹線
		EM-CET	22"	動力幹線

既設分電盤 改造要項

電灯盤	既設幹線「LF-1」 二次側開閉器（No.210）MCB2P50AF20AT取外撤去後、 今回増築 放射線治療診察機 電灯幹線用 分岐開閉器を取付、調整を行う。 分岐用 取付開閉器： MCB3P50AF50AT No.212 とする。 主幹開閉器断により更新工事とする。
動力盤	既設幹線「PD-5」 分岐母線銅バーより幹線分岐を行う。 盤内側面空き部分に今回増築 放射線治療診察機 動力幹線用 分岐開閉器を取付、調整を行う。 分岐用 取付開閉器： MCB3P50AF50AT 第2電気室配電盤開閉器（PD-5/PD-6）断により更新工事とする。



訂正事項

株式会社 水原建築設計事務所

一般建築士事務所 遊賀員知事登録 第63号  
一般建築士登録 第219285号

北村通

彦根市長曾根南町4-4-3番地 TEL 0749-22-1679

市立長浜病院放射線治療診察室等増築工事

DRAWN BY

CHECKED BY

SUBMITTED BY

電気設備工事

[増築]1階電灯動力幹線設備平面図

電灯動力端子盤 結線図 参考姿図

DATE

令和4年6月

SCALE

1/100 (A1)

1/200 (A3)

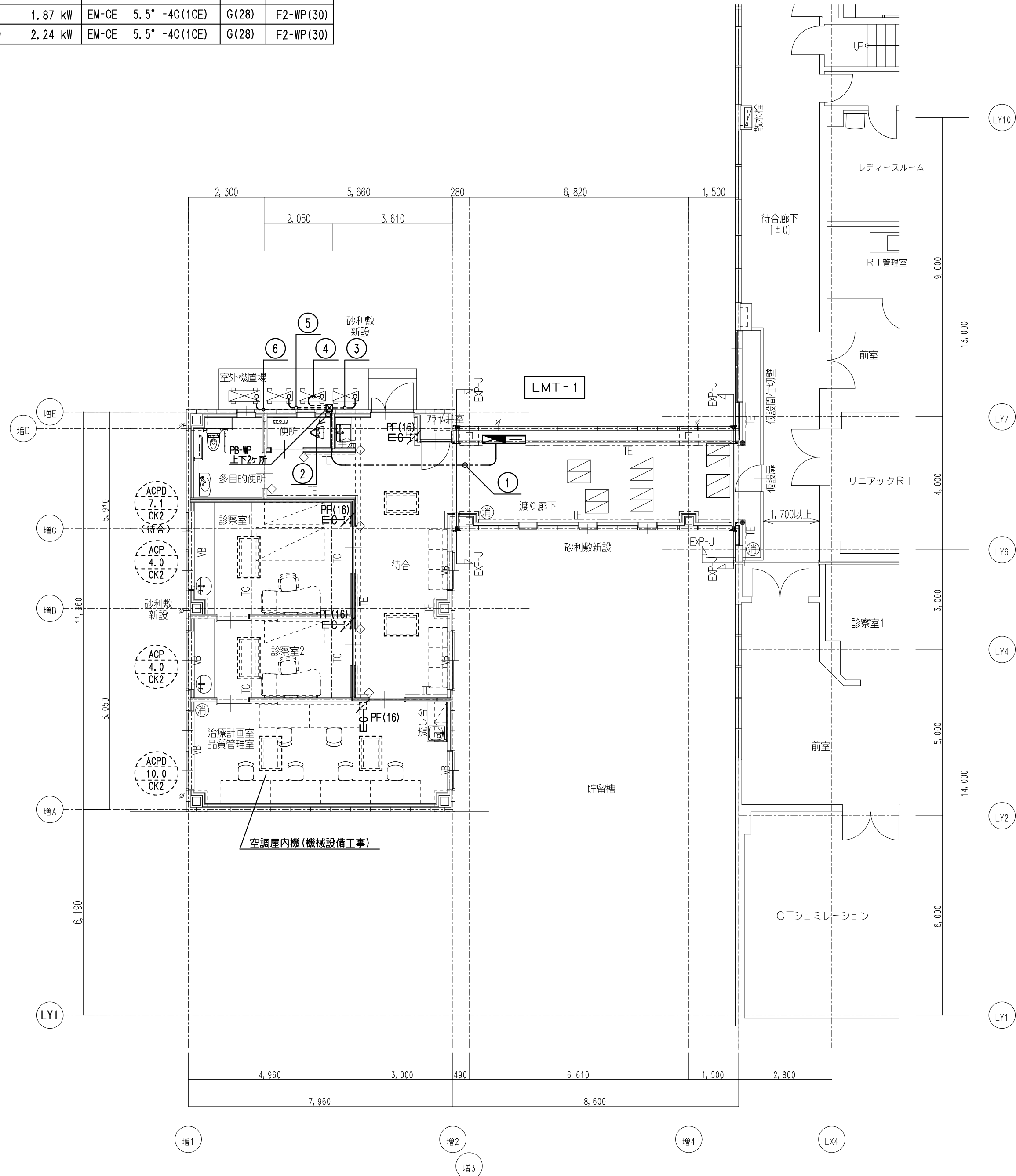
SHEET NO.

E-04

配線番号	回路番号	負荷詳細		配管配線リスト		
				ケーブル	配管 (塗装共)	機器接続部
①	1	ACP-5.0	1.19 kW	EM-CE 5.5" -4C(1CE)	-	-
	2	ACP-5.0	1.19 kW	EM-CE 5.5" -4C(1CE)	-	-
	3	ACP-7.1	1.87 kW	EM-CE 5.5" -4C(1CE)	-	-
	4	ACP-10.0	2.24 kW	EM-CE 5.5" -4C(1CE)	-	-
②	1	ACP-5.0	1.19 kW	EM-CE 5.5" -4C(1CE)	G(42)	-
	2	ACP-5.0	1.19 kW	EM-CE 5.5" -4C(1CE)	-	-
	3	ACP-7.1	1.87 kW	EM-CE 5.5" -4C(1CE)	G(42)	-
	4	ACP-10.0	2.24 kW	EM-CE 5.5" -4C(1CE)	-	-
③	1	ACP-5.0	1.19 kW	EM-CE 5.5" -4C(1CE)	G(28)	F2-WP(30)
④	2	ACP-5.0	1.19 kW	EM-CE 5.5" -4C(1CE)	G(28)	F2-WP(30)
⑤	3	ACP-7.1	1.87 kW	EM-CE 5.5" -4C(1CE)	G(28)	F2-WP(30)
⑥	4	ACP-10.0	2.24 kW	EM-CE 5.5" -4C(1CE)	G(28)	F2-WP(30)

凡 例

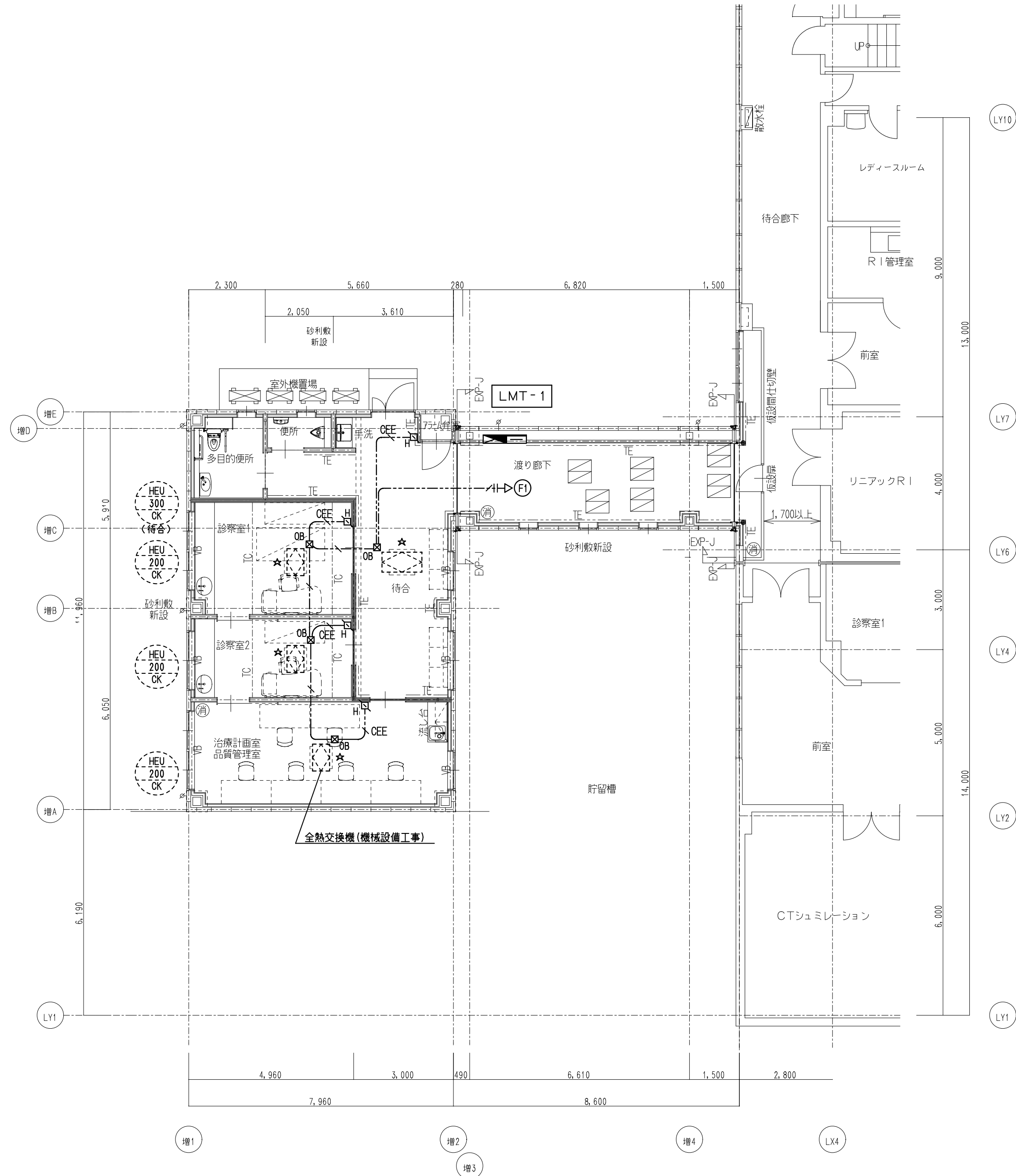
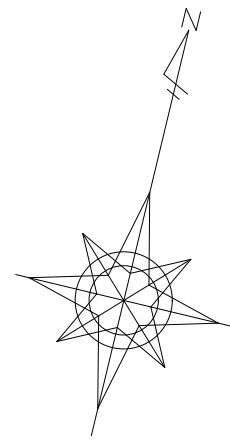
記 号	名 称	備 考
PB-WP	フルボックス 400x400x300 SUS-WP	
	空調リモコン用取付BOX	本工事
	空調室内機（機械設備工事）	
	空調室外機（機械設備工事）	
	電灯動力端子盤	結線図参照



参考

空調調和機器リスト

記 号	機 器 名	仕 様	電 源	電気容量		台数	設置場所	参考品番 【ダイキン空調】
				名称	出力			
ACP-5.0 CK2	空冷H/Pエアコン	形 式 天井カセット 2方吹出形 (標準ペア) 冷房能力 5.0 kW(2.3~5.6kW) 暖房能力 5.6 kW(2.6~7.1kW) 付属品 ワイヤードリモコン, 防雪フード, ゴムパット	3φ-200V	COMP	1.07 kW	2	診察室1, 診察室2	SZRG56BJT
ACP-7.1 CK2	空冷H/Pエアコン	形 式 天井カセット 2方吹出形 (ツイン同時) 冷房能力 7.1 kW(3.2~8.0kW) 暖房能力 8.0 kW(3.6~9.5kW) 付属品 ワイヤードリモコン, 防雪フード, ゴムパット	3φ-200V	COMP	1.70 kW	1	待合	SZRG80BJTD
ACP-10.0 CK2	空冷H/Pエアコン	形 式 天井カセット 2方吹出形 (ツイン同時) 冷房能力 10.0 kW(4.8~11.2kW) 暖房能力 11.2 kW(5.4~14.0kW) 付属品 ワイヤードリモコン, 防雪フード, ゴムパット	3φ-200V	COMP	1.95 kW	1	治療計画室・品質管理室	SZRG112BJD



特 記 事 項

特記なき配管配線は下記を示す。		隠蔽部
換気回路	EM-EE-F 2.0 - 3C 1E (PF22)	
〃	EM-EE-F 1.6 - 3C 1E (PF16)	
〃	EM-EE-F 1.6 - 3C 1E (PF16)	
〃	EM-EE-F 1.6 - 2C 1E (PF16)	
〃	EM-CEE 1.25sq -2C (PF22)	
施 工 区 分	隠蔽配管配線工事	天井上ケーブル配線工事
〃	露出配管配線工事	
図中大印付き換気扇については24時間換換を示す。		
2重天井内配線はケーブル配線とする。		
壁内配線及び貫通部分の保護管はP.F管を使用の事。		
防火区画及び昇降通路の場合は、電気設備工事・監理指針により施工の事。		

訂正事項

株式会社 水 原 建 築 設 計 事 務 所

一般建築士事務所 建築業法第63号  
一般建築士登録 第219285号 北 村 通

彦 根 市 長 曾 根 南 町 4 4 3 番 地 TEL 0749-22-1679

市立長浜病院放射線治療診察室等増築工事

DRAWN BY

CHECKED BY

SUBMITTED BY

電気設備工事

[増築] 1 階空調動力・換気100V電源設備平面図

DATE

SCALE

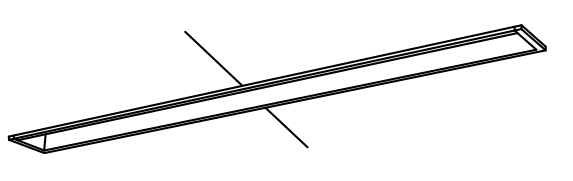
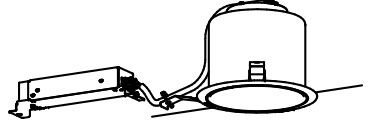

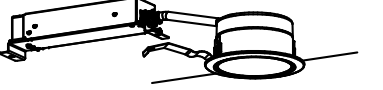


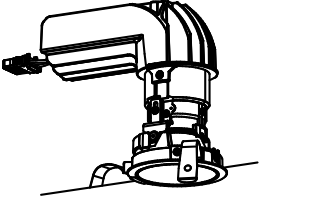
1/100 (A1)

1/200 (A3)









SHEET NO.

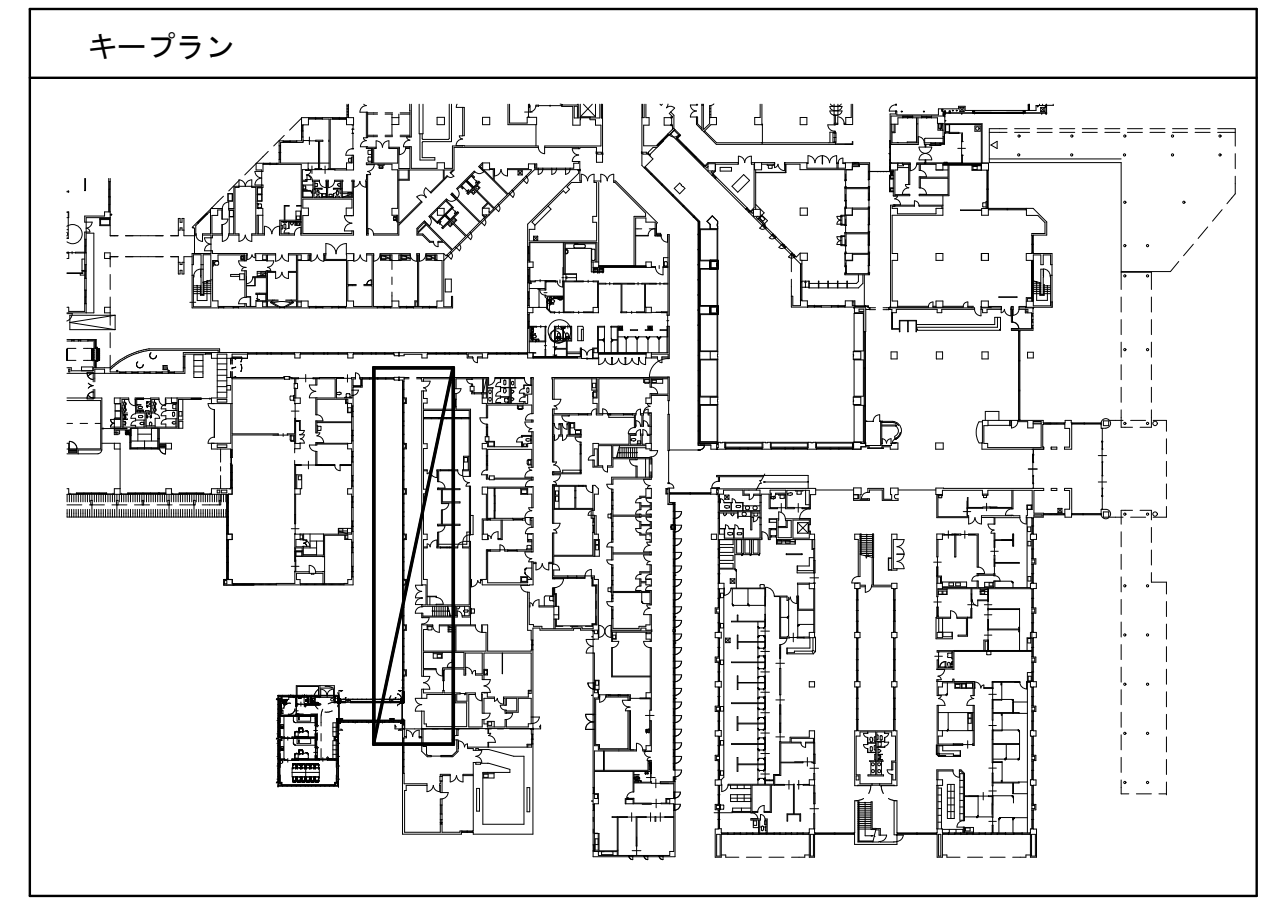
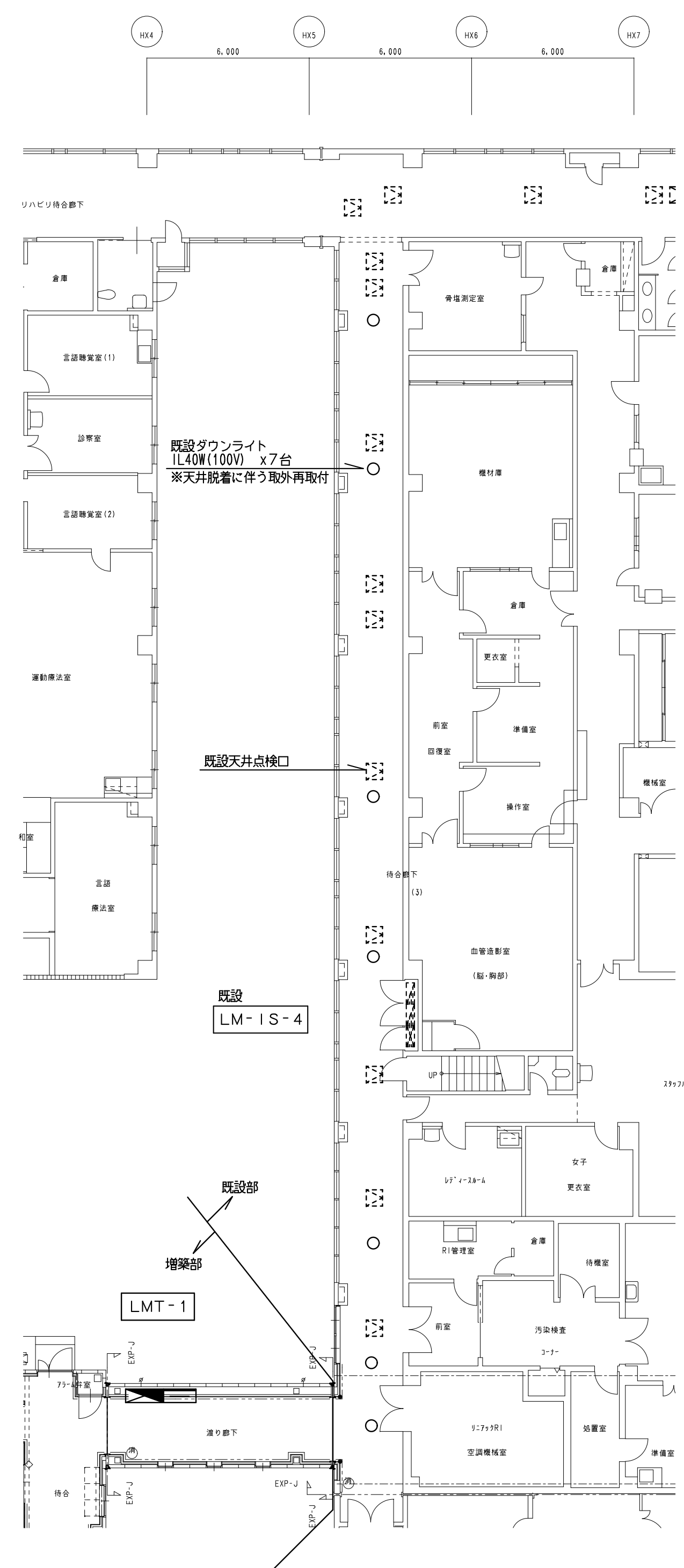
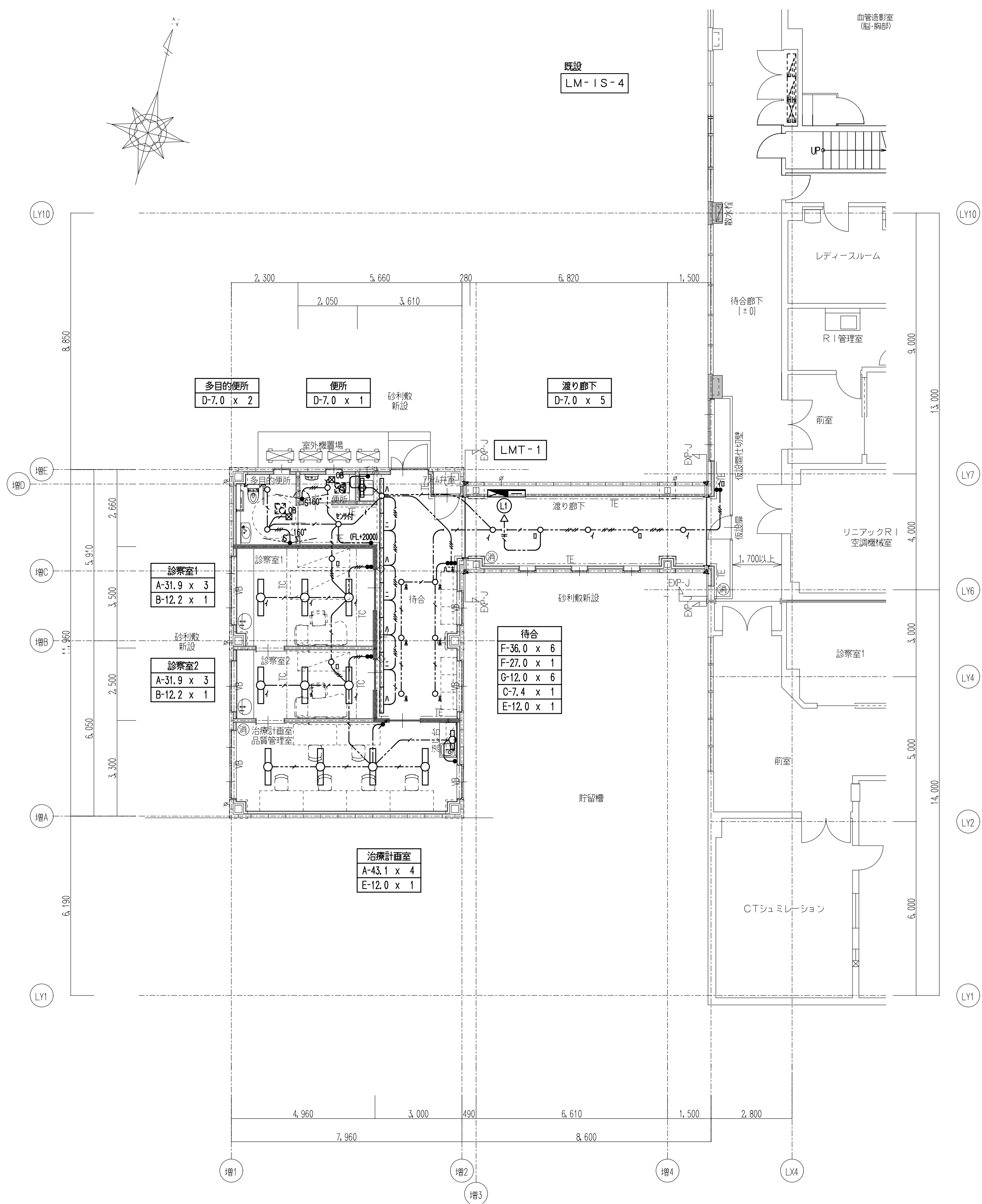
E-05

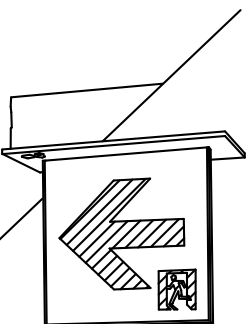
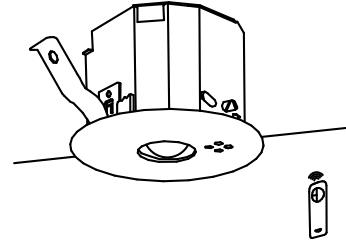


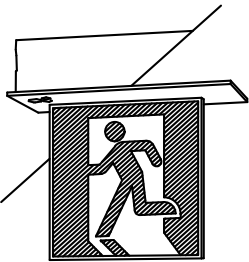
照明器具参考図			
A-43.1	LED燈込型ベースライト 下面開放型 W100	B-12.2	ダウンライト (ケアサポート用)
A-31.9	LED燈込型ベースライト 下面開放型 W100		
 <p>A-43.1 一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100～242V 約5～100%連続調光型</p> <p>A-31.9 一般タイプ、5200lmタイプ 消費電力31.9W、定格出力型、電圧100～242V</p> <p>本体：鋼板（黒反射白色粉体塗装） カバー：ポリカーボネイト（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 全光束（5000K）、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵</p> <p>A-43.1：パナソニック NNLK41710 + NNL4600ENT LR9 相当品 A-31.9：パナソニック NNLK41710 + NNL4500ENT LE9 相当品</p>		 <p>LED内蔵、4000K、Ra85、約1～100%連続調光型 器具光束：1350lm、消費電力：12.2W、電圧：100～242V 配光：魚丹タイプ、光束寿命40000時間（光束維持率85%） 種：鋼板（黒反射白色粉体塗装） 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） パネル：ポリカーボネイト（透明） 光源光束角45度、埋込穴φ150</p> <p>パナソニック XLH1560DWLJ9 相当品</p>	
C-7.4	ダウンライト 100形	D-7.0	ダウンライト 100形
 <p>LED内蔵くワゴン（ひと柱）タイプ、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ ひと（軸組）センサ付、4000K、Ra85、駆動タイプ 光束寿命：40000時間（光束維持率85%） 器具光束：940lm、消費電力：7.4W、電圧：100～242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上） 埋込穴φ100</p> <p>パナソニック ダウンライトXND1034WWLE9</p>		 <p>LED内蔵くワゴン（ひと柱）タイプ、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ ひと（軸組）センサ付、4000K、Ra85、駆動タイプ 光束寿命：40000時間（光束維持率85%） 器具光束：940lm、消費電力：7.4W、電圧：100～242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上） 埋込穴φ100</p> <p>パナソニック ダウンライトXND1039SWLE9 相当品</p>	
E-12.0	LEDブラケット 20形直管蛍光灯1灯器具相当	F-36.0	LED線型照明器具
 <p>全光束（5000K）、Ra83 器具光束1100lm、消費電力12W、電圧100V 駆動タイプ：天井埋込型・壁付型 カバー：プラスチック（乳白） 駆動タイプ W=580 H=65 出しφ64</p> <p>パナソニック LGB85032LE1 相当品</p>		 <p>Ra83、白色（4000K） 本体：亜鉛メッキ 反射板：鋼板（黒反射白色粉体塗装） カバー：ポリカーボネイト（乳白） 5～100%連続調光型、光束寿命40000時間（光束維持率70%）</p> <p>F-36.0：パナソニック NNF26913CLR9 相当品 F-27.0：パナソニック NNF26908CLR9 相当品</p>	
G-12.0	LEDダウンライト		
 <p>LED、グレアレスタイプ 4000K、Ra85、広角タイプ 光束寿命30000時間（光束維持率70%） 光源寿命40000時間（光束維持率70%） 反射板：プラスチック（アルミ黒電鍮仕上） 種：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上） 埋込穴φ75</p> <p>パナソニック NYY63231 相当品</p>			

特記事項
特記なき配管配線は下記を示す。
電 灯 回 路
----- BM-EFF 2.0-3C(10E) ----- 隠蔽/打込部 (PF22)
〃 ----- BM-EFF 1.6-3C ----- (PF16)
〃 ----- BM-EFF 1.6-2C ----- (PF16)
〃 ----- BM-EFF 1.6-2C(10E) +2C ----- (PF22)
〃 ----- BM-EFF 1.6-3C(10E) ----- (PF16)
施工区分
----- 天井内ケーブル配線 ----- 床隠蔽配管工事
水回り等、各種規定による器具には D種接地工事 (E1、6) を施工のこと。
2重天井内配線はケーブル配線とする。
壁内配線及び貫通部分の保護管はPF管を使用の事。
防火区画及び界壁貫通の場合電気設備工事・監理指針により施工の事。

凡 例		
記 号	名 称	備 考
	照明器具	参考図参照
	埋込型スイッチ 1P15x1	新金プレート
	熱線セタ付自動スワッチユニット	参考品番: WTK12749W (N' ソック)
	屋内使用 換気運転/省電プレート共 調光器	参考品番: W675259 (N' ソック)
	アウトレットボックス (VE製)	
	天井埋込ダクト扇	(別途機械設備工事)
	熱線センサ検知範囲を示す	
	電灯動力端子盤	結線図参照



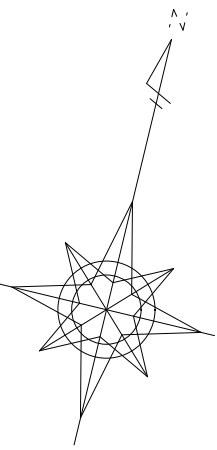
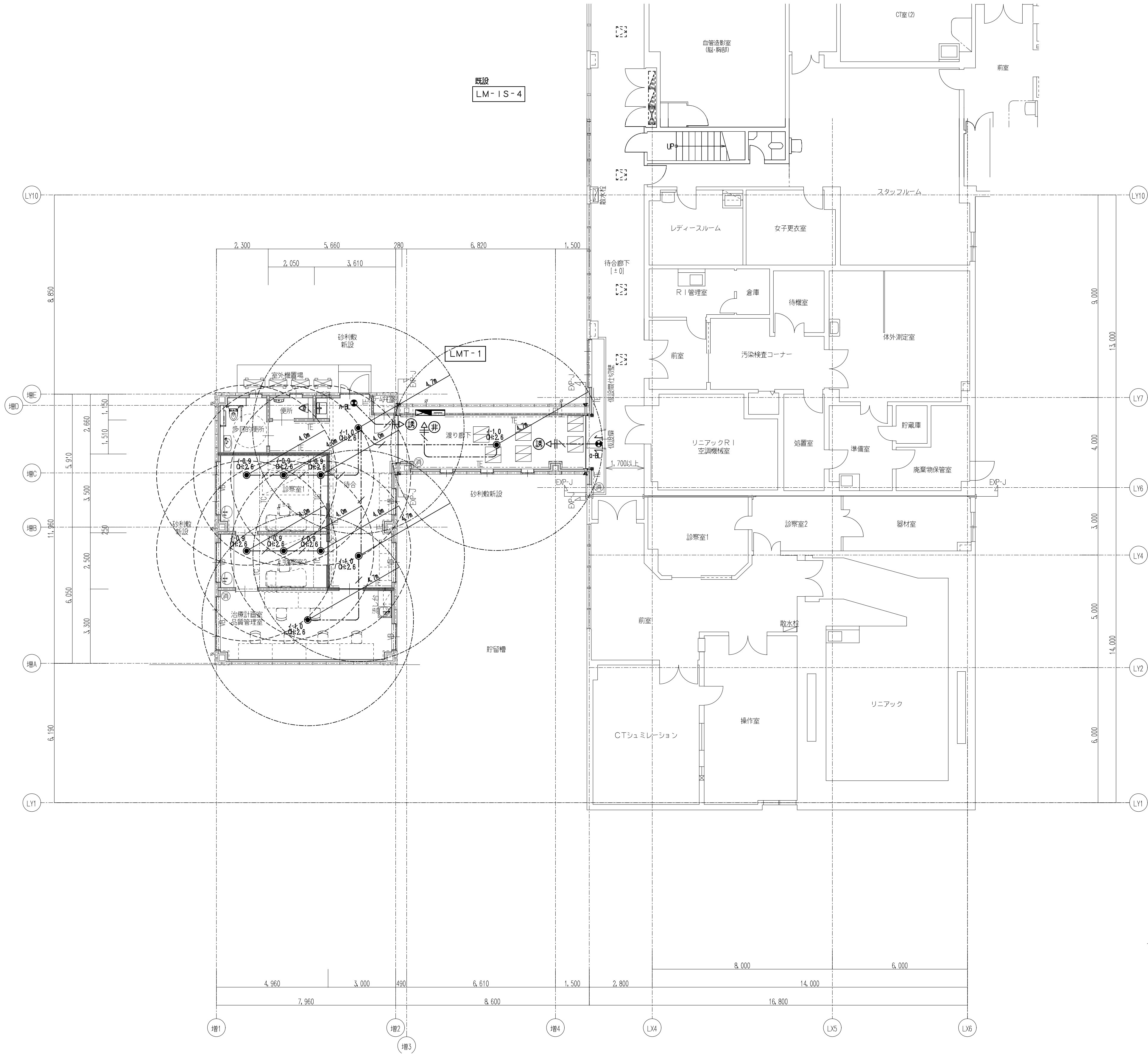
□-BL	LED B級・BL形 通路誘導灯片面型	イ-0.9	LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付
		イ-1.0	LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付
			
LED誘導灯コンパクトスクエア B級・BL形 片面型 天井埋込型 長時間定格型（60分間） ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付 型式認定番号：1AM221-3497		低天井用（～3m）、30分間タイプ LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯/常時消灯 非常灯認定番号：L A L E - 004 レンズ：ガラス、カバー：樹脂（クールホワイトつや消し仕上） 電圧：100～242V、蓄電池：ニッケル水素電池 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付 充電モニタ（緑）付、リモコン：FSK90910K	
ST1-FRF23P-BL60		イ-0.9：K1-LRS11-1 イ-1.0：K1-LRS11-2	

△-BL	LED B級・BL形 避難口誘導灯片面型
	
LED誘導灯コンパクトスクエア B級・BL形 片面型 天井埋込型 長時間定格型（60分間） ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付 型式認定番号：1AM111-3496	
SH1-FRF20P-BL60	

凡 例		
記 号	名 称	備 考
●	非常用照明 埋込型 LED 電池内蔵型	姿図参照
⬇	避難口誘導灯 埋込型 LED 電池内蔵型	姿図参照
⬇	通路誘導灯 埋込型 LED 電池内蔵型	姿図参照
⬇	電灯動力端子盤	結線図参照

特 記 事 項

特記なき配管記号は下記を示す。			
非常照明誘導灯回路	—●—●—●—	BM-EF 2.0 - 30 1E	保護管 (PF22)
〃	—●—●—●—	BM-EF 2.0 - 20	保護管 (PF16)
〃	—●—●—●—	BM-EF 1.6 - 30 1E	保護管 (PF16)
〃	—●—●—●—	BM-EF 1.6 - 20	保護管 (PF16)
2重天井内配線はケーブルコログシとする。			
壁内通線及び貫通部分の保護管はP F管を使用の事。			
防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備設計・施工上の運用指針により施工のこと。			



訂正事項

株式会社 水原建築設計事務所

一級建築士事務所 経営長知事登録 第63号  
一級建築士登録 第219285号 北村 通

※ 岐阜市長曽根南町4-4-3番地 TEL 0749-22-1679

市立長浜病院放射線治療診察室等増築工事

DRAWN BY

CHECKED BY

SUBMITTED BY

電気設備工事

[増築] 1階防災照明平面図

DATE

令和4年6月

SCALE

1/100 (A1)

1/200 (A3)

SHEET NO.

E-07

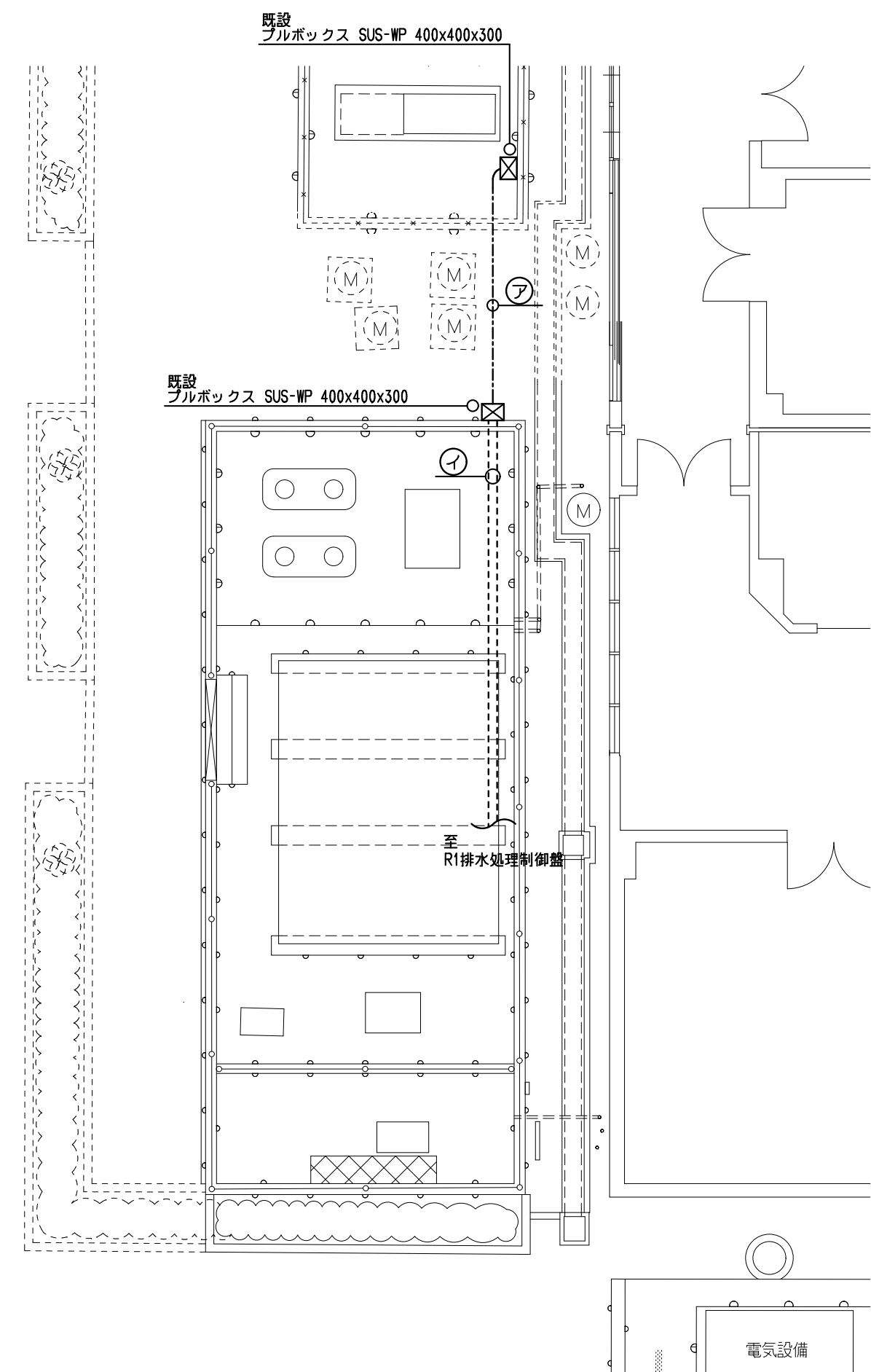
⑦ 既設地中埋設配管配線 GL-600		
弱電線	× 10	FEP(125)
① 既設露出配管配線		
弱電線	× 4	GP(54)
弱電線	× 6	GP(42)

特記事項

既設配管配線「ア」に関して： 渡り廊下用基礎及び地中梁掘削時、解体工事、基礎及び地中梁施工掘削時、重機による配管切断などの事故を防止するため事前に埋設物の調査を十分行い、試掘(手掘り)をおこなう。(監督員立会)

既設埋設配管は渡り廊下用基礎及び地中梁用に切離再接続は行わず(再接続時の誤接続を防止するため)

今回工事 地中梁 下部に 既設埋設配管とする。



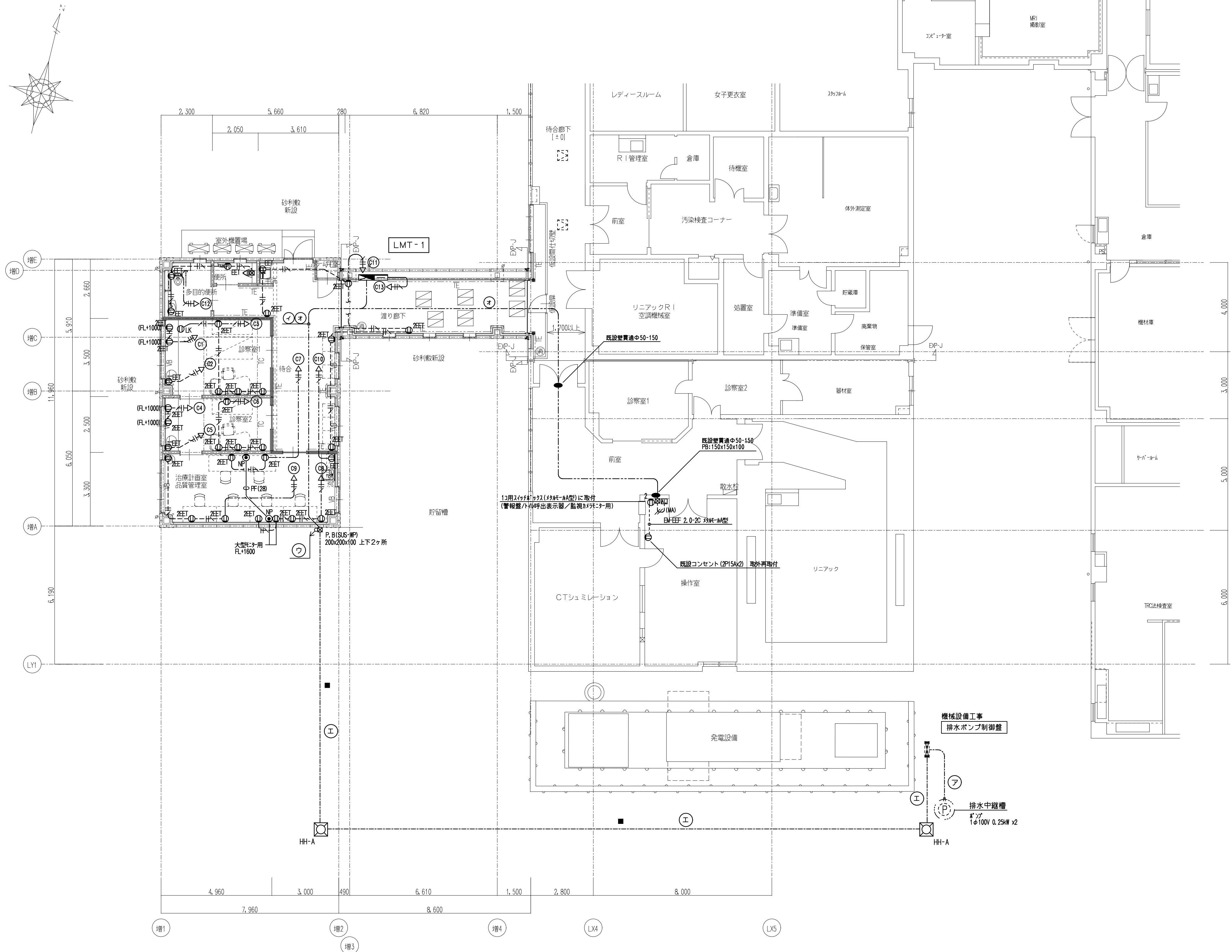
訂正事項		

凡	例	
記号	名称	備考
②	埋込型コンセント ZP15A2	
② 左ET	埋込型コンセント ZP15A2 接地極・接地端子付	
② 左K	埋込型コンセント ZP15A1 抜止	天井面取付
② 左P	ノズルプレート 大型モタ接続タイプ取付用	新金プレート Ⅱ65549(バカッパ)
② 左WP	プルボックス 150x150x100 SUS-WP	
②	小使動自動水栓取付用BOX(VE)	電源直結用
② 左A	露出型 警報盤 2L	ポンプ警報用 参考品番: BRN102(バカッパ)
② 左H	ハンドホール HH-A	
② 左E	電灯動力端子盤	結線図参照

特記事項
特記なき配管配線は下記を示す。
コンセント回路 〰〰〰〰 埋込型 2.0-3C(10E) (PF22)
ポンプ警報 〰〰〰〰 埋込型 EM-AE 0.9-2C (PF16)
施工区分
〰〰〰〰 天井内配管工事/ライニング内配管工事
〰〰〰〰 露出タイプ埋設線
〰〰〰〰 埋設配管工事
水回り等、各種規定による器具には D 種埋設工事 (E1.6) を施工のこと。
2層天井内配線はケーブル配線とする。
壁内通線及び貫通部分の保護管はP.F管を使用の事。

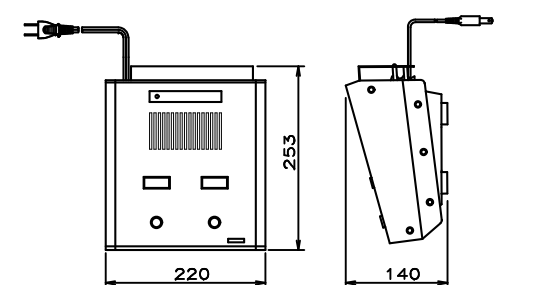
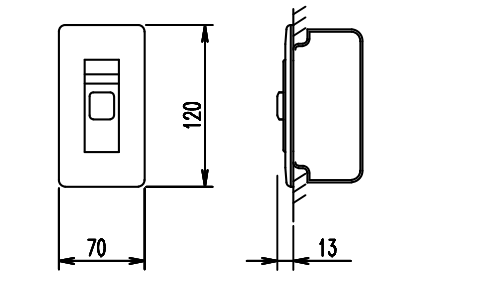
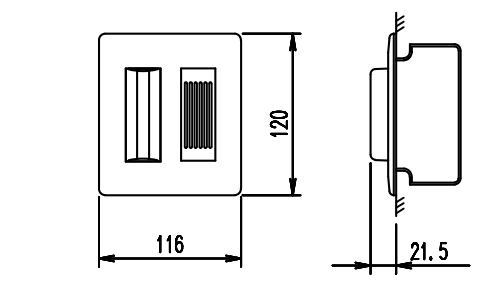
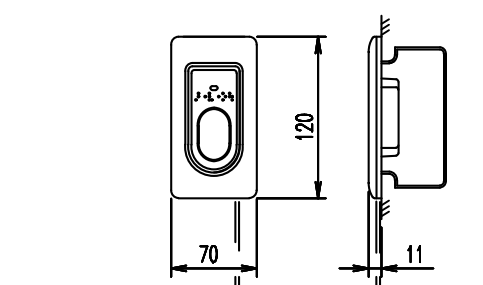
② 地中埋設配管配線 GL-300		ポンプへ制御盤
電源 1φ EM-EEF 2.0-3C(10E) x2	FEP(30)	
警報 CEE 1.25"-5C		
① 天井内配線		PBへ分電盤
電源 1φ EM-EEF 2.0-3C(10E)	(P)	
③ 立下り配管配線 (塗装共)		
電源 1φ EM-EEF 2.0-3C(10E)	(GP16)	
警報(代表) EM-AE 1.2-2C	(GP16)	

④ 地中埋設配管配線 GL-600		PBへポンプ制御盤
電源 1φ EM-EEF 2.0-3C(10E)	FEP(30)	
警報(代表) EM-AE 1.2-2C		
⑤ 天井内配線		PBへ警報盤
警報(代表) EM-AE 1.2-2C		





緊急呼出設備 参考姿図

<div> <div> <div>CN</div> <div>2</div> </div> <div>トイレ呼出表示器</div> </div> <div> <div> <div>参考品番</div> <div>ON-220/A</div> <div>KP-5</div> </div> <div> <div>(本体)</div> <div>(受付け金具)</div> <div>(アイホン)</div> </div> </div>  <div> <div>電源電圧</div> <div>AC100V 50/60Hz</div> </div> <div> <div>形 状</div> <div>縦型・壁付け用型（受付けの場合、受付け金具（KP-5）を使用する）</div> </div> <div> <div>材 質</div> <div>SPCC 1.2t、ABS樹脂</div> </div> <div> <div>窓 数</div> <div>2窓</div> </div>	<div> <div> <div>G</div> <div>復旧ボタン</div> </div> <div> <div>参考品番</div> <div>NR-210</div> <div>(アイホン)</div> </div> </div>  <div> <div>形 状</div> <div>壁埋込型（JIS1 専用スイッチボックス）</div> </div> <div> <div>材 質</div> <div>樹脂</div> </div> <div> <div>備 考</div> <div>非防水形</div> </div>	<div> <div> <div>○Rz</div> <div>プザー付部下灯</div> </div> <div> <div>参考品番</div> <div>NR-010Z7</div> <div>(アイホン)</div> </div> </div>  <div> <div>形 状</div> <div>壁埋込型（JIS2 専用スイッチボックス）</div> </div> <div> <div>材 質</div> <div>プレート：自消火性樹脂 ランプカバー：ポリカーボネート</div> </div> <div> <div>備 考</div> <div>プザー付</div> </div>	<div> <div> <div>IN</div> <div>呼出ボタン（引きひも付）</div> </div> <div> <div>参考品番</div> <div>NR-710H・TC10</div> <div>(アイホン)</div> </div> </div>  <div> <div>形 状</div> <div>壁埋込型（JIS 1 専用スイッチボックス）</div> </div> <div> <div>材 質</div> <div>自己消火性樹脂</div> </div> <div> <div>備 考</div> <div>点字案内文有    引きひも式、押ボタン式両用</div> </div>
---	---	--	--

## 監視カメラ設備 参考姿図

ITV設備 システムブロック図

ネットワークカメラ

Cat-5e

PoE + Gスイッチ6ポート

ITV : ITV機器 <診察室2>

Cat-5e

MTV  
2.3型 I Pカメラ  
対応液晶モニター  
(天井用下金具付)

AC100V

マウス  
(ワイヤレス)  
<診察室1>

MTV  
2.3型 I Pカメラ  
対応液晶モニター  
(壁取付金具付)

AC100V

マウス  
(ワイヤレス)  
<操作室(既設機)>

電源

DC12V、PoE(IEEE802.3af準拠)

撮像素子・走査方式

約1/2.8型CMOSセンサー・プログレッシブ

有効画素数

約510万画素

カラー

0.051×、白黒:0.041×(F1.3) / 0.1×(IR LED点灯時)

ネットワーク

10BASE-T/100BASE-TX、RJ45コネクタ

画像解像度

【16:9】<H>1920/1280/640 / 320(30fpsモード)

画像圧縮方式

H.265・H.264、JPEG ※独立に4ストリーム分の設定が可能

スマートコーディング

GOP制御、露出スマートコーディング、オートV.I.Q.S

レンズ部

f=2.9~9mm (3.1倍電動ズーム/電動フォーカス)

セキュリティ

ユーザー認証/ホスト認証/HTTPS/動画ファイルの改ざん検出

機能

インテリジェントオート、スーパーダイナミック、逆光/強光補正、カラーノイズ抑制、IRLED、他

MTV

2.3型 I Pカメラ対応液晶モニター

診察室2 : 天井用下金具共  
操作室(既設機) : 壁取付金具共

563.5

411.5

157

電源

AC100 V 50/60 Hz

液晶パネル

2.3型 IPS(アンチグレア)

視野角

水平:178°、垂直178°

映像入力

HDMI、RJ45(1000BASE-T/1000BASE-TX)

最大接続カメラ数

1台まで、3/4/8/9/16分割、シーケンズ

画面表示

1画面、3/4/8/9/16分割、シーケンズ

その他

ワイヤレスマウス付

ITV

PoE + Gスイッチ6ポート

210

44

260

電源

AC100 V 50/60 Hz

UTPポート数

10/100/1000BASE-T:6ポート

拡張モジュールスロット

SFP:2(ポート5、6と兼用)

総消費電力(PoE)

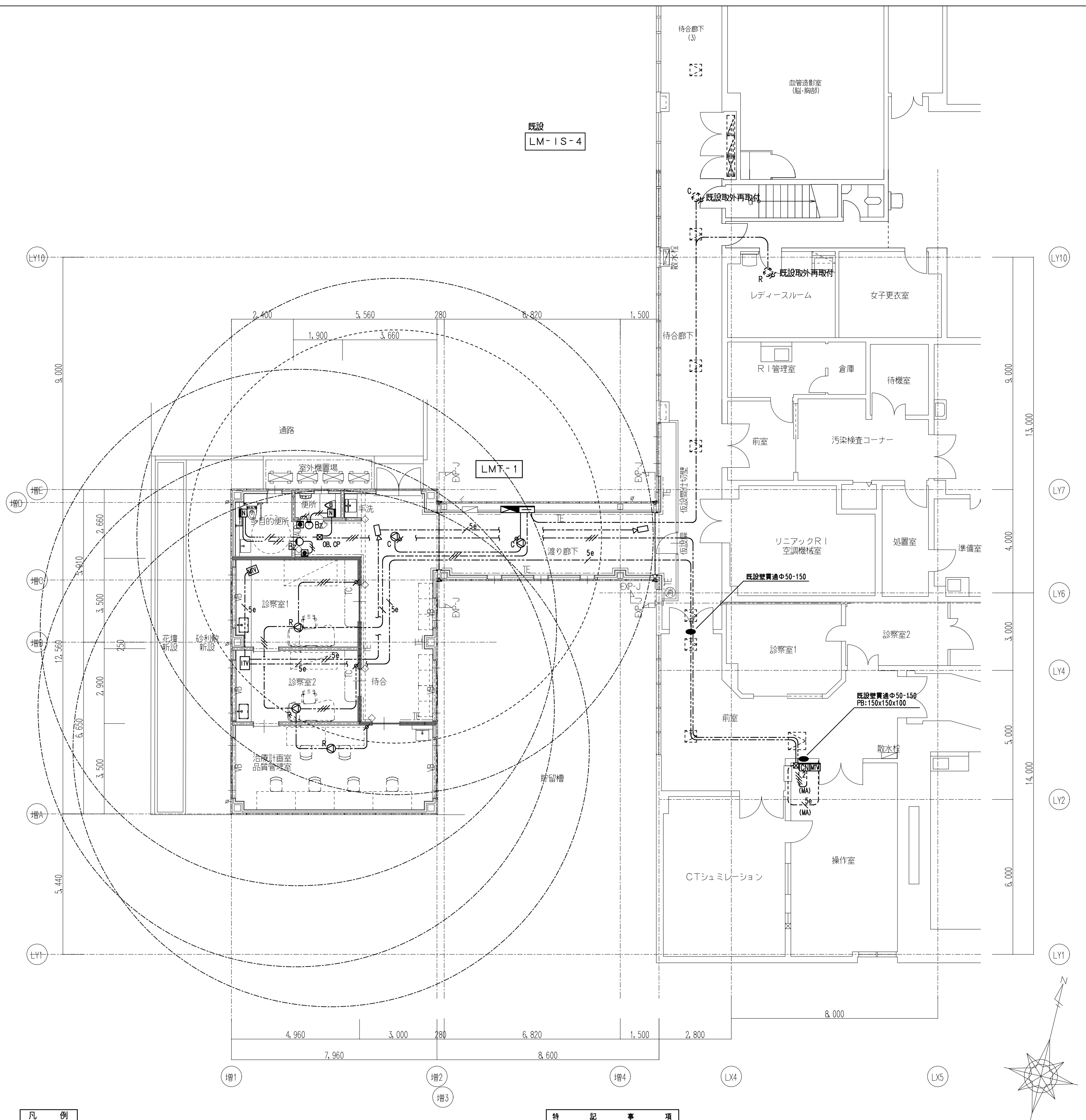
15.4/30 W(ポート1~4)最大総電62 W












機能

省エネルギー性能、VLAN、QoS、リンクアグリゲーション、MSTP/RSTP/STP

バックアップ/スイッチング容量

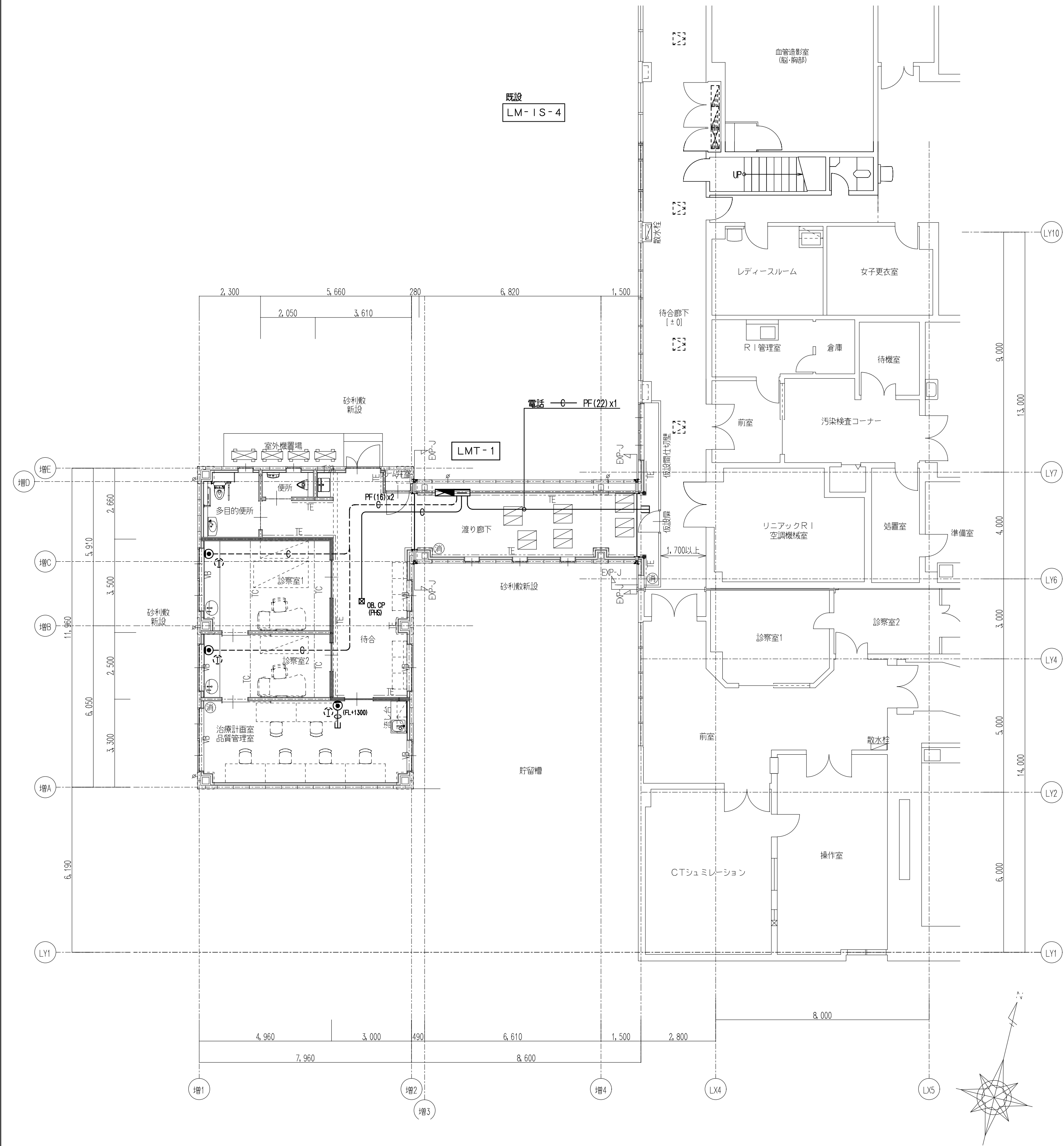
2 MB/1.2 Gbps



凡 例		
記 号	名 称	備 考
	天井埋込型ｽﾚｯﾁｶ (L級 非常・業務兼用(共用部系統))	ﾌｧｯﾃﾅｰ付 SC6H-1V3-M
	天井埋込型ｽﾚｯﾁｶ (L級 非常・業務兼用(各室放送系統))	SC6H-1V0-M
	ｱｯﾃﾅｰ	V-1P
	既設天井埋込型ｽﾚｯﾁｶ 非常・業務兼用(共用部系統)	ﾌｧｯﾃﾅｰ付
	既設天井埋込型ｽﾚｯﾁｶ 非常・業務兼用(各室放送系統)	〃
	埋込型ﾄｲﾍﾞﾙ呼出し表示機 1L	弱電機器参考姿図参照
	呼出し停止復旧押釦	〃
	呼び出し表示灯 ブザー 付	〃
	呼出し押し釦	〃
	アウトレットボックス (V1製) 中深四角 2個用	新金プレート共
	電灯動力力源盤	結線図参照

特 記 事 項	
特記なき配管配線は下記を示す。	
トイレ呼出設備	BM/AE 0.9-2C (F16) 階配/引込部
〃	BM/AE 0.9-3C (F16)
放送回路	BM/HP 1.2-3C (F16)
ＩＴＶ回路	EM-UTP 0.5 - 4Pr (Cat5e) (F16)
〃	EM-UTP 0.5 - 4Pr (Cat5e) x2 (F16)
施工区分	
-----	天井内配管工事/ライニング内配管工事 ----- 床隠蔽配管工事
-----	露出ケーブル配線 ----- 埋設配管工事
○重天井内配線はケーブル配線とする。	
壁内配線及び貫通部分の保護管はPＦ管を使用の事。	
防火区画及び昇降貫通の場合は、電気設備工事・監視指針により施工の事。	

訂正事項		株式会社 水原建築設計事務所 一般建築士事務所 遊覧員知事登録 第63号 一般建築士登録 第219285号 北村通 彦根市長曾根南町443番地 TEL 0749-22-1679	市立長浜病院放射線治療診察室等増築工事			電気設備工事		SHEET NO.  E-09	
						[増築] 1階トイレ呼出設備・監視カメラ設備 拡声設備平面図			
			DRAWN BY	CHECKED BY	SUBMITTED BY	DATE	SCALE		1/100 (A1) 1/200 (A3)
						令和4年6月			

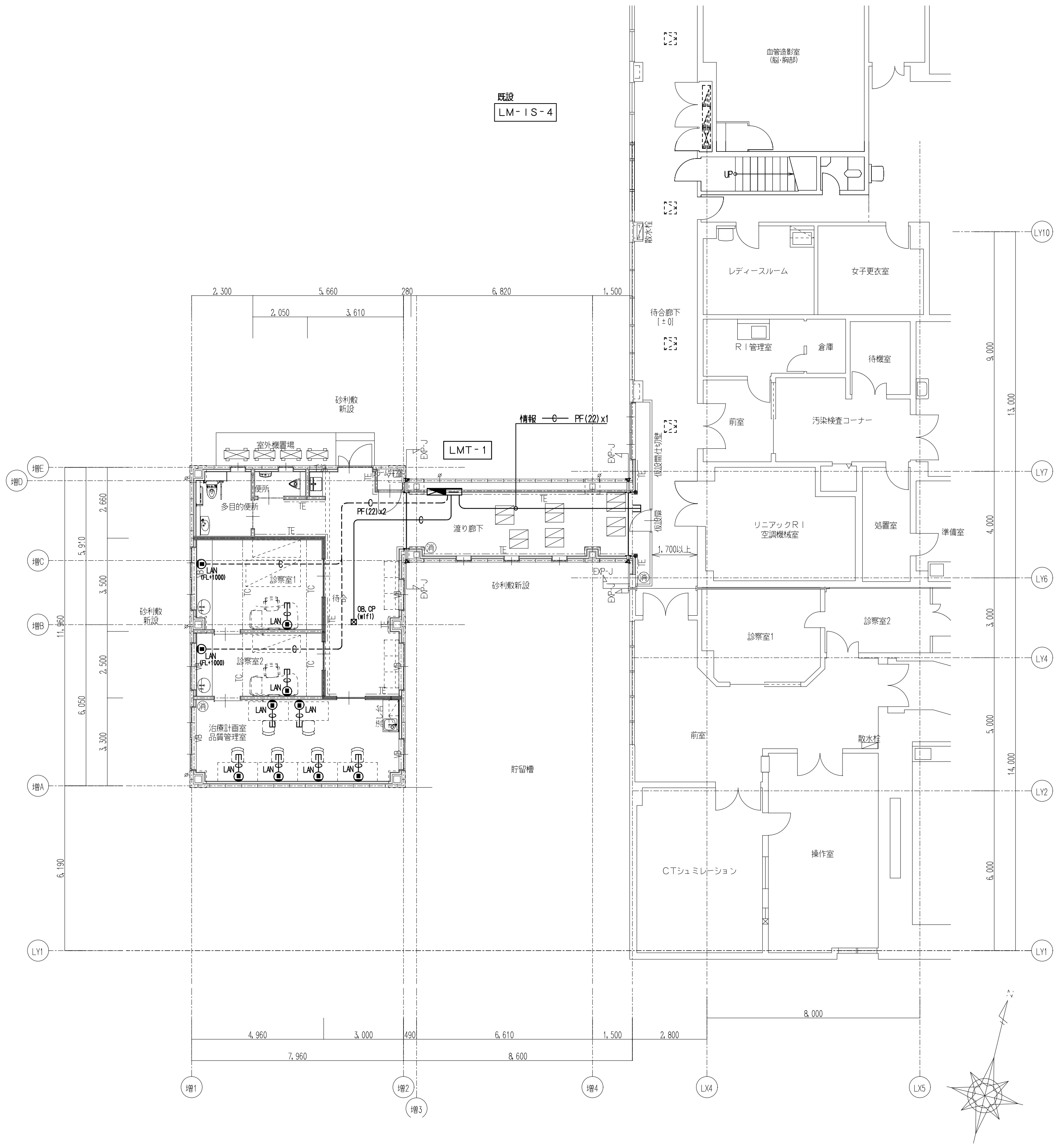


特記事項

特記なき配管配線は下記を示す。		
電話回路	—○—	導入線1.2mm PF (16)
○施工区分		
——天井内配管工事		-----床隠蔽配管工事
壁内配線及び貫通部分の保護管はPF管を使用の事。		
防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備設計・施工上の指導指針により施工の事。		

凡例

記号	名称	備考
●	壁付電話用アウトレット	6極4芯 新金プレート(1個用)共
☒ OB, OP (内)	PHS用7ヶ取付用ボックス 新金プレート(1個用)共	天井面取付
↑	電話機 (別添病院工事)	
■	電灯動力端子盤	結線図参照



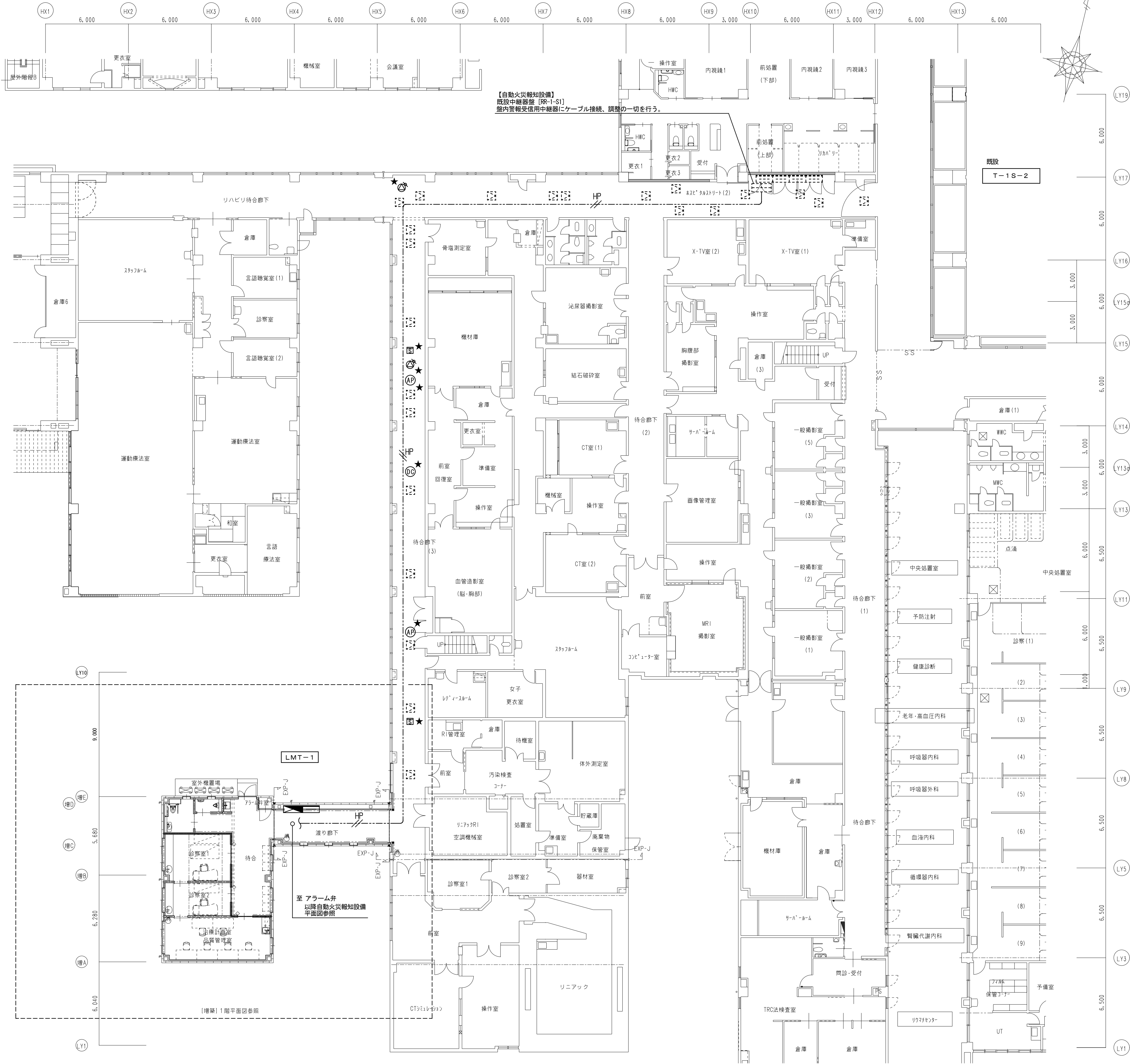
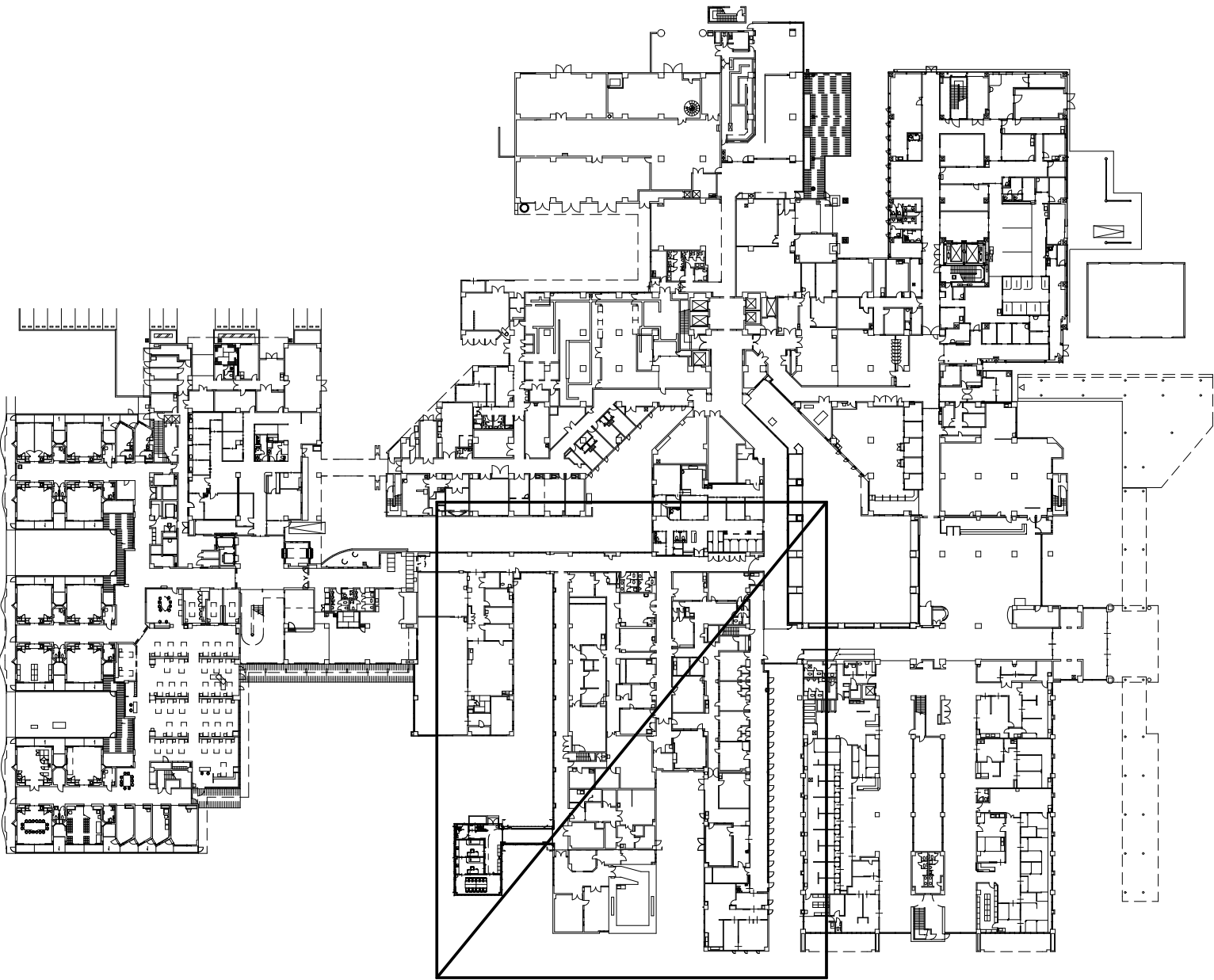
特記事項

特記なき配管配線は下記を示す。		
情報回路	—○—	導入線1.2mm PF (22)
○施工区分		
——天井内配管工事		-----床隠蔽配管工事
壁内配線及び貫通部分の保護管はPF管を使用の事。		
防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備設計・施工上の指導指針により施工の事。		

凡例

記号	名称	備考
● LAN	壁付情報用5ヶ取付用ボックス Cot6 3口用(枠共)	8極8芯 取付用4ヶ共
☒ OB, OP (wifi)	wifi7ヶ取付用ボックス 新金プレート(1個用)共	天井面取付
■	電灯動力端子盤	結線図参照

キープラン



凡 例		
記 号	仕 様	備 考
	既設天井点検口 450角	
	既設煙感知器	
	既設天井埋込スピーカ ATT付	
	既設アクセスポイント	アライドテレシス
	既設デジタルコードレス増設接続装置	沖電気工業
	既設機器 取外再取付を示す	
	SP用 アラーム弁 (別途機械設備工事)	
	既設中継器盤 RR-1-S1	
	電灯動力端子盤	結線図参照

特 記 事 項
特記なき配管配線は下記を示す。
自動火災報知設備  配管 EM-HP 1.2-20 隠蔽/打込部 (PF16)
施工区分
天井内ケーブル配線  露出配管
2重天井内配線はケーブル配線とする。
壁内配線及び貫通部分の保護管はP F管を使用の事。
防火区画及び界壁貫通の場合は、電気設備工事・監理指針により施工の事。

訂正事項

株式会社 水原建築設計事務所

一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号  
一級建築士登録 第219285号

北村 通

彦根市長曾根南町4-4-3番地 TEL 0749-22-1679

市長長浜病院放射線治療診察室等増築工事

DRAWN BY

CHECKED BY

SUBMITTED BY

電気設備工事

弱電設備 1階平面図(全体)

DATE

令和4年6月

SCALE

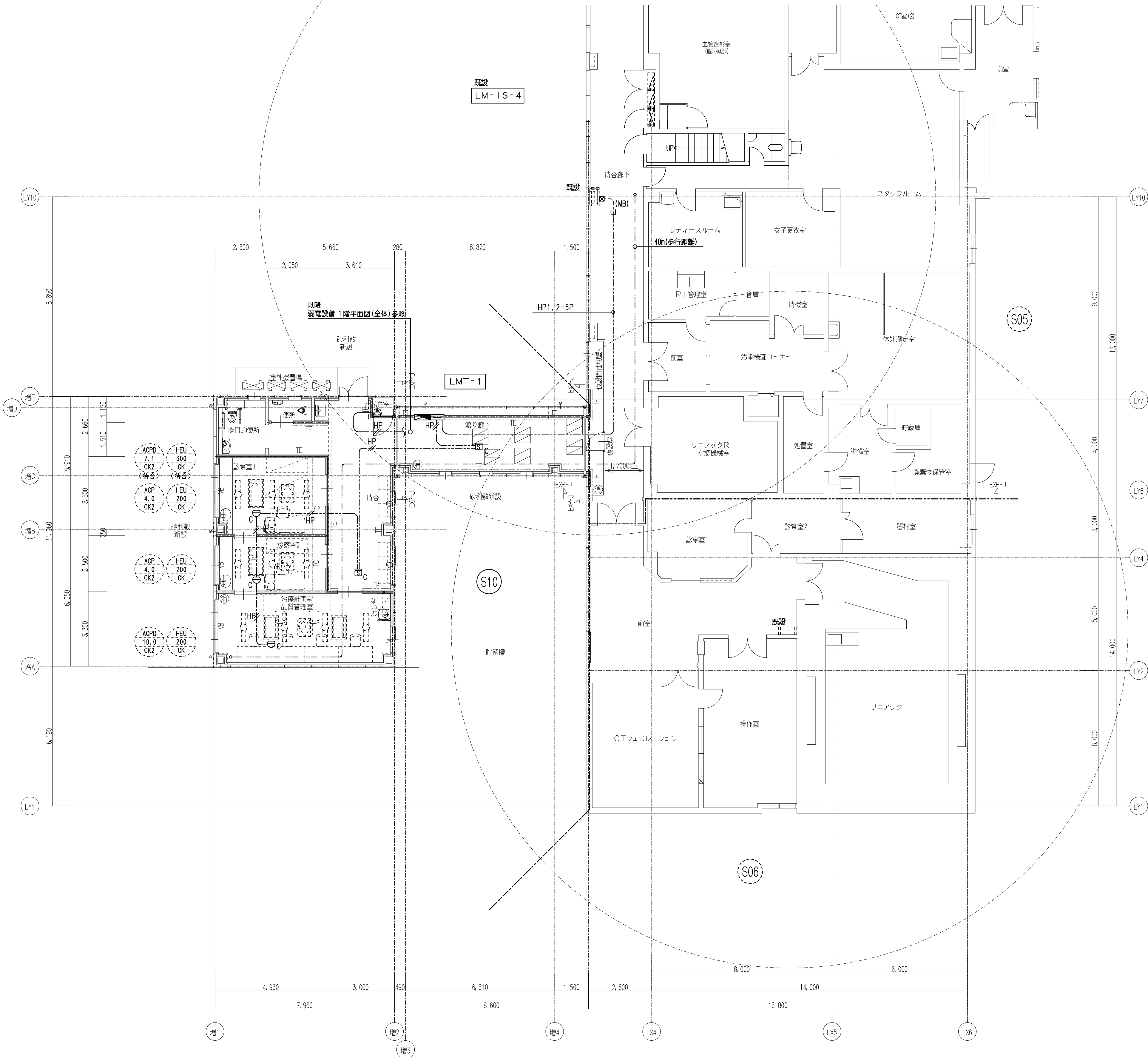
1/150 (A1)

1/300 (A3)

SHEET NO.

E-11





工 事 概 要

放射線治療診療室等増築に伴う「自動火災報知設備」の一切を行う。  
増設に伴い中央監視室「受信機、防災監視盤」のデータ変更を行う。

特 記 事 項

特記なき配管配線は下記を示す。			隠蔽/打込部
自動火災報知設備	HP	EM-HP 1.2-2C	(PFI)
施工区分			
天井内ケーブル配線		露出配管	
露出配管 (PFI配管)			
2重天井内配線はケーブル配線とする。			
壁内配線及び貫通部分の保護管はPFI管を使用の事。			
防火区画及び界壁貫通の場合は、電気設備工事・監視指針により施工の事。			

凡 例

記 号	仕 様	備 考
	既設機器収納盤 消火栓内蔵	
	光電カパ式スポット型感知器 露出型	試験付
	差動式スポット型感知器 露出型	2種 試験付
	既設天井点検口	
	SP用 アラーム弁 (別途機械設備工事)	
	歩行距離	累計：40.0m
	警戒区域境界線	
	警戒区域番号	点線は既設警戒区域番号
	電灯動力端子盤	結線図参照

訂 正 事 項

株式会社 水 原 建 築 設 計 事 務 所

一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号  
一級建築士登録 第219285号

北 村 通

彦根市長曾根南町443番地 TEL 0749-22-1679

市立長浜病院放射線治療診療室等増築工事

DRAWN BY

CHECKED BY

SUBMITTED BY

電気設備工事

[増築] 1階自動火災報知設備平面図

DATE

令和4年6月

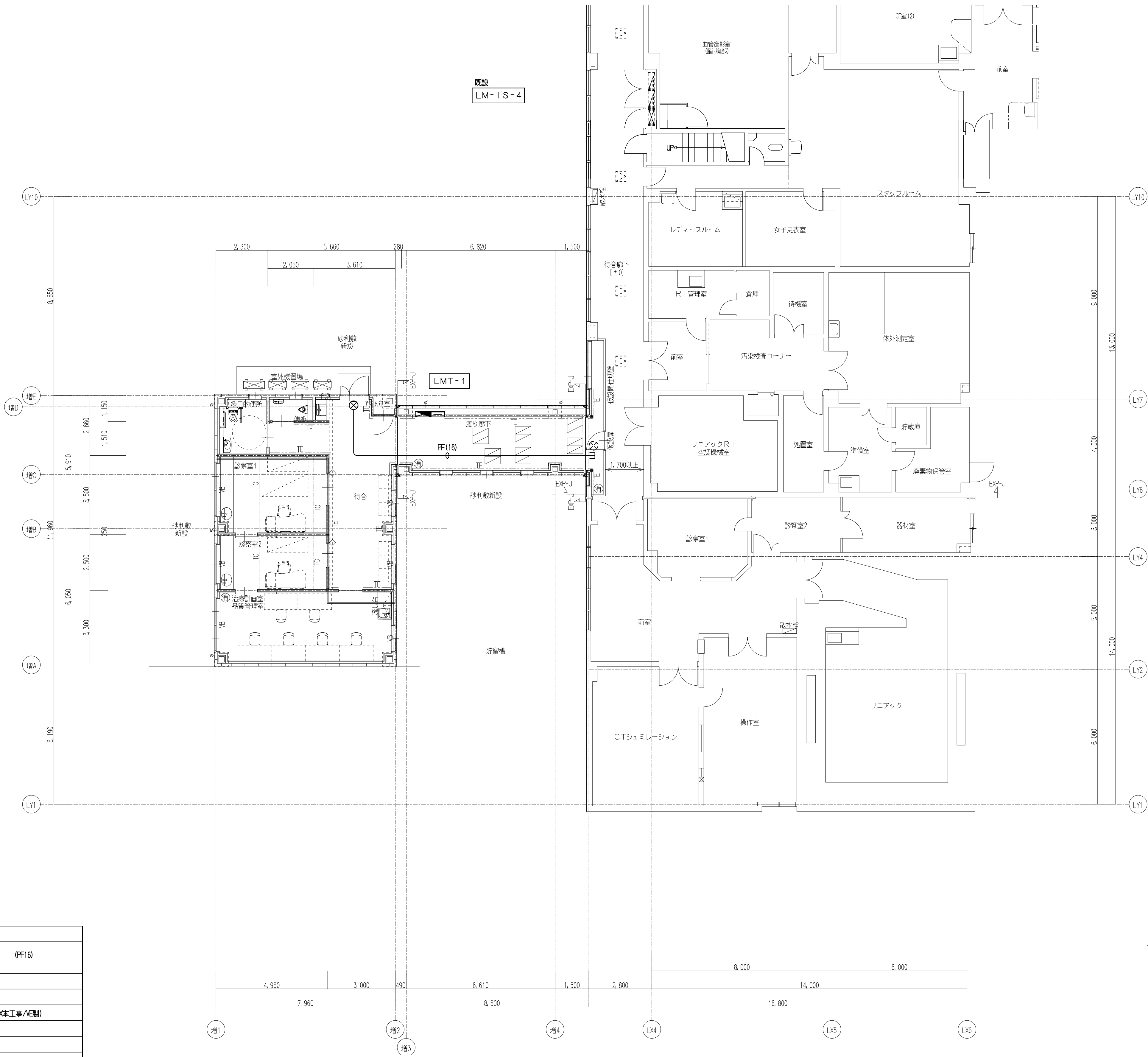
SCALE

1/100 (A1)

1/200 (A3)

SHEET NO.

E-12



特 記 事 項			
特記なき配管配線は下記を示す。			
防 犯 回 路		防犯会社施工ケーブル	(PF16)
凡例			
	開閉用センサー	(警備会社取付調整)	(取付用BOX本工事/A型)
	既設開閉用センサー	(壁付)	
各防犯機器の取付箇所は参考とし、監督員及び警備会社と協議の上決定のこと。			
	電灯動力端子盤	結線図参照	